



アトリエ・センターフォワード 第17回公演 上演台本

蜃気楼を抱け！

作・演出 矢内文章

2022・3・31

OFF・OFFシアター

『蜃気楼を抱け!』登場人物

灰原久(37)

詐欺会社の新入社員。

赤嶺浩二(35)

灰原の幼馴染で詐欺会社の社長。

桜井桃子(27)

詐欺会社社員。結婚詐欺担当。

青山卓(27)

詐欺会社社員。経済詐欺担当。

水戸黄一(45)

詐欺会社社員。脅迫系担当。

緑川智美(27)

詐欺会社社員。IT担当。片足を引きずっている。

茶野(20)

振り込み詐欺の受け子のまとめ役。(学生と2役としても良い)

黒田(50)

赤嶺の先輩で、詐欺界隈の重鎮。(教授と2役としても良い)

学生(20)

教授の助手。

金田外道(58)

かねだそとみち教授。ロストジェネレーション研究の第一人者。

時

現代。三月末と思われる。

ところ

都内のある雑居ビルの一室。

構成

全三幕および幕間一場による。

『蜃気楼を抱け!』

第一幕

都内の雑居ビルの一室。

舞台上手に入口。

室内には簡素な事務机が数台、椅子が数脚あるだけで殺風景である。

業務に必要な機材や資料などは室内には置かず、各人がその都度持ってくるので、出退勤は大きめの鞆などをそれぞれ持ち込むこととなる。

鍵の開く音が聞こえ、地味なスーツを着た灰原久（37）が恐る恐る入ってくる。

灰原

…おはようございます。

辺りを見回し、部屋の明かりを点け、自分で点けたくせにびっくりする。

入口方向の様子を伺ってから室内の様子を見て回る。

と、緑川智美（27）が入ってきて灰原と対面する。

緑川はパンツスーツ姿で、片足を少し引きずっている。

灰原

おはようございます…。

緑川
灰原

…誰？ …何してるんですか？
ああ、えつと…

灰原

突然、緑川は逃げ出し、出ていく。
あ！ （追いかけているが）違います！ 違うんです！ （テーブルに足をぶつけ）痛っ！ あの！
すみません！

灰原は痛む足を気にしながら追いかけていく。

灰原（声）

あのー！！ 私、新人なんです。今日からなもので。びっくりさせてすみません！

灰原

（戻ってきて）参ったな…。

入口から見えるところに立って待ち受けようとするが、思い直して入口からの死角に移動し、驚かさないうような挨拶を試してみる。

と、勢いよく青山卓（27）が入ってくる。

青山はスッキリしたスーツ姿。

灰原は思わず隠れてしまう。

青山

誰だ？ 誰かいるんすか？ （出ていきながら） 緑川さん、誰もいないっすよ。

焦る灰原は、迷った末にやはり死角に立つ。

と、ヨレヨレのスーツを着た水戸黄一（45）がもっと勢いよく入ってくる。
灰原はやはり隠れてしまう。

水戸

誰だ！ おい！ 誰かいるのか！？ （入口方向に） 誰もいないよ。

タイトスカートのスーツをセクシーに着こなした桜井桃子（27）が入ってくる。

桃子

朝っぱらからなにやってんの。目立つでしょ。

水戸

おはよう、桃子さん。

桃子

（無視して外に） ほら、青山。緑川さんも。入って入って。

青山と緑川が入ってくる。

桃子

（外を気にして） 誰か見てたりしない？

青山

大丈夫っす。

水戸

ほんとに居たの？

緑川

居ました。チンチクリンなおじさんが。

水戸
桃子
灰原

ええ。
いいから入って。ほら。

(明るく出てきて) そうですよ、入りましょうよ。大丈夫ですから。

一同、灰原を見つめる。

灰原
水戸
灰原

あの…。
動くな！
はい！

水戸は鞆から伸縮式警棒を出し、構える。

水戸
灰原
水戸
灰原
水戸
灰原
水戸
灰原

てめえ、誰だ？ なんの用だ？
なんの用って、そりゃ…
てめえ！ (振りかぶる)
(逃げて) やめてください！ 新人です。私、新人なんです。
新人！？ なんの？
この会社のです。
聞いてねえぞ。
いや、でも…。

青山
灰原
桃子
灰原

名前は？

は、灰原と申します。

どうやって入った？

あ、鍵を預かって…あ！

灰原、ポケットから鍵を出そうとして小銭をぶちまけてしまう。
身構える一同。

てめえ、やりやがったな！

(逃げて) すみません、これです。 鍵！ (鍵を掲げる)

盗んだんすか！？

違います。

じゃ、なんで隠れた！？

それは…

泥棒決定。

やっぱりな。

違います。

水戸さん、やっちゃいましょう。

おう！ (警棒を振りかぶる)

(逃げて) わー！ やめてください。 やめて。 暴力反対。 どうしたらわかってもらえるんですか？

水戸
灰原
青山
灰原
水戸
桜井
灰原
水戸
灰原
青山

水戸

青山

水戸

灰原

水戸

灰原

桜井

灰原

桜井

灰原

桜井

灰原

桜井

灰原

水戸

桜井

灰原

青山

櫻井 文子

原

うるせえ、コソ泥！

身ぐるみ剥いじやいましよーよ。

おう。徹底的に反省させてやる。

お願いします。信じてください。なんでもしますから。

信じられるか、コソ泥野郎。覚悟しやがれ！
（殴ろうとする）

(悲鳴)

ちよつと待った！
（灰原に）ねえ、あんた。ほんとに新入社員なの？

はい。本当なんです。信じてください。

じゃ、身分証見せて。

え？

免許証でもなんでも。素性が分かるものを見せな

持ってないです。

は？

持つてくるな、と言われたんです。い、何が起こるかわからない仕事だから、

てめえ 出まかせ言いやがて！

待ちなつて！（灰原に）あんた身分証もない人間が誰もいないオフィスに忍んでたらと思う？

それは……

「ちゃんと答えてよ！」

（手で制して灰原に）あんた 維文 維命 たよ
とうする？

と
と
と
と
と

桜井 助かりたいんだろ、考えてみな！ ことによつてはあたしが味方してやってもいいよ。
灰原 ホントですか？

青山 桃子さん。

桜井 (手で制して灰原に) ホント。だからあんたも誠意見せなよ。

灰原 せ、誠意って…。

桜井 わかるだろ？ こいつら抑えるのに何が必要か。大人の誠意ってやつだよ。

灰原 お、お、お金、ですか？

桜井 わかつてるじゃない。誠意見せるなら、あたしがなんとか抑えてあげるから。さ、あるだけ出して
みな。

灰原 も、もう出しました。

桜井 は？

桜井、青山、水戸は床に散らばった小銭を見回す。

桜井 もしかして、これのこと？

灰原 はい。小銭しか持ってないです。

桜井 財布出してみな。

灰原が財布を出して渡す。

桜井
水戸
青山
灰原

うわ……。 (財布を逆さにするが何も落ちない。ので、水戸と青山に) どうする？ これじゃあ……
しょうがねえな……。
しょうがないっすね……。
ああ……。

灰原

一同、襲い掛かると思いきや小銭を拾い始める。
え……。 あ、すみません、私拾います！

灰原が必死に小銭を集め始める。
と、水戸が笑い始める。

青山
水戸
桜井
緑川
赤嶺

水戸さん。
だってさあ、めっちゃめっちゃダメじゃん、こいつ。
絶対使えないね。
(赤嶺に気づいて) あ、おはようございます。
おう、どんな感じ？

明るいスーツの赤嶺浩二(35)が入ってくる。

一同
灰原 浩ちゃん！
赤嶺 (這いつくばってる灰原を見て) …まあ、こんなもんだろな。
灰原 あの、浩ちゃん、これ、いたい…。
赤嶺 浩ちゃんじゃねえ！ もう昔の関係じゃねえだろ。
灰原 すみません、つい。…赤嶺さん。
桜井 ねえ、いくら幼馴染だからってさ、大丈夫なの、こんなの入れて？
赤嶺 ……そんなに？
桃子 そんなに。
青山 サクラだったらどうすすかね？
水戸 サクラだって難しいよ。
桜井 ま、カモとして生きる人種だね。
赤嶺 辛辣だな。情けというものがないのか、お前ら。
青山 社長は情けあり過ぎつす。
水戸 詐欺の会社ですけど。
赤嶺 わかってるよ。
桜井 その甘さが命取りにならなきゃいいけど。
赤嶺 …。灰原！ みんなに挨拶したのか？
灰原 まだです。(立ち上がり) すみません、皆さん。灰原と申します。今日からよろしくお願いします。
(深々とお辞儀する)

赤嶺

よし。朝礼始めるぞ。

一同が赤嶺の前に並び、灰原も慌てて列に加わる。
足を肩幅より広く開き、手は後ろで組む「朝礼姿勢」。

赤嶺

青山！

青山

はい。「本日も稼がせていただきます」！

一同

「本日も稼がせていただきます」！

赤嶺

桜井！

桜井

「本日も稼がせていただきます」！

一同

「本日も稼がせていただきます」！

赤嶺

緑川！

緑川

「本日も稼がせていただきます」！

一同

「本日も稼がせていただきます」！

赤嶺

水戸！

水戸

「本日も稼がせていただきます」！

一同

「本日も稼がせていただきます」！

赤嶺

灰原！

灰原

ほんじつも、かせが…

赤嶺

声が小さい！

灰原 一同 赤嶺 青山 赤嶺 桜井 赤嶺 緑川 赤嶺 水戸 赤嶺 灰原 赤嶺 灰原 赤嶺 灰原 赤嶺

「本日も稼がせていただきます」！

「本日も稼がせていただきます」！

よし！ 今日はどうやって稼ぐんだ！？ 青山！

はい！ メタンハイドレード採掘技術開発投資の説明会を本日開催します。本日は3名参加がありますので、桜井さん、水戸さんにご協力いただき全員契約を勝ち取ります。

桜井！

本日は結婚希望者2名と接触予定。結納金名目での相談を持ち掛けます。水戸さん、青山さんには適宜、電話でご協力いただきます。

緑川！

本日も口座ネットワークの構築及び管理。携帯電話など備品のセッティングを行います。

水戸！

本日は青山案件、桜井案件への協力。その後、顧客リストの实地調査及び各種身分証の買い取り営業です。

灰原！

は…、私は…

アドリブ、アドリブ。なんでもいい。

えっと…。

もういい。自己紹介でもしろ！

はい。灰原久。37歳です。（間）…えっと、独身です。（間）好きな食べ物は…
どうでもいい。

灰原
赤嶺
灰原
赤嶺

…。好きな色は…。

どうでもいい。

えつと…。

質問してやれ。

一同、朝礼姿勢のまま灰原に質問する。

青山

前、何やってたんすか？

灰原

前は、派遣で工場に入っていました。

桜井

年収は？

灰原

200万くらいです。

桜井

少な！

灰原

すみません。でも、みんなそんなもんです。最近は残業も無くなっちゃいましたし…。

赤嶺

姿勢を崩すな。

灰原

（姿勢を正し）すみません。元々シフト減らされてた状況で、税金とか寮費とかも取られてました。

桜井

じゃあ、手取りは？

灰原

150万ほどでした。

間。

水戸

桜井

青山

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

水戸

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

辞めて正解。

笑顔も忘れる。

地獄の仕事。

灰原、そんなどん底から這い上がるぞ。ついてこれりやリーマンの何倍も稼げる。

はい、頑張ります！

よし。じゃあ、将来の目標は？

目標…。

なんかあるだろ？　こうしていきたくないのうのが。

人に迷惑かけないように生きていきたいです。

なんじゃそりや！？

おまえはあのド田舎に帰りたいのか？　老人と引きこもりしかいねえ、極貧村に帰りたいのか？

帰りたくありません。

じゃ、稼ぐしかねえじゃねえだろ。学もねえ、コネもねえ、金もねえ。そんなおれ達のがし上がっ

ていくには、日本中の金が集まってる大都会で稼ぎ続けるしかねえだろ？

はい。

俺たちは社会から見捨てられた世代だ。ロストジェネレーション。そんな名前までつけられてる。

上の世代の連中は、この長い不景気でめえらの地位と財産を守ることしか考えてねえ。高度経済

成長、バブル景気でさんざんいい思いしたくせに、下の世代のことなど考えちゃいねえんだ。

はい。

金が金を産むような世の中で、おれたちに就職先がなかったのは自己責任か？　親ガチャで金がな

赤嶺 青山

赤嶺 青山

水戸

桜井

赤嶺

青山

赤嶺

水戸

桜井

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

じゃ、戦争が起こって社会がひっくり返るのを待つか？

もともと利権に食い込んでるか、コネがあるかしないと無理です。

その前に死ぬかもしれません。特攻とか玉砕とかにロマン感じてるようでは。

じゃあ、どうする？ 我慢するのか？
いつまでもずっと我慢し続けるのか？

いや、努力します。おれなりのやり方ですけど。

そうだ。努力しようぜ。

なんでもやって人生逆転させます。

金稼いで勝ち組になります。

よーし、やってやろうぜ。灰原、ここにいる連中はみんな訳ありの奴ばかりだ。だがそれだけに

覚悟が決まつてる。重要なのは、こうやって腹決めて稼ごうとしてるかどうかだ。なりふり構わね

えで夢叶えようとしてるかどうかなんだ。灰原、お前は どうする？

やります。何でもやります。

腹は決まってるんだよね！？

決まっています！

一緒に移くんたな！？

一緒に移きます！

穆いてとうなりたい！？

灰原

し、幸せになりたいです！

沈黙。

一同
赤嶺

おう！（と、拍手する）
よし！ 覚悟はいいな。営業開始だ。円陣！

一同、灰原を巻き込みながら円陣を組む。

一同
赤嶺

今日も稼ぐぞ！
おう！ 金を抱け！ 金を抱け！ 金を抱きしめ夢を見ろ！

一同が拍手し始めると照明が変わり、ストップモーション。
教授と学生が出てくる。
教授は蝶ネクタイで伸縮式の指示棒を持っている。
大きなメガネをかけた学生はメモ帳とペンを持っている。

学生
教授

こんにちは。今日は、ロストジェネレーション研究の第一人者でいらつしやいます、犯罪社会学者の金田外道（かねだそとみち）教授をお招きしました。教授、よろしくお願いします。
はい、わかりました。ははは。（激しく咳き込む）

学生 教授
学生 教授

学生 教授
学生 教授

学生 教授
学生 教授

学生 教授
学生 教授

大丈夫ですか、教授？

ああ。では、少し解説をしてみましょう。

よろしくお願いします、教授。

この血気盛んな者たち、ま、このエネルギーをまともなことにまっすぐぶつけられればどの世界でもそこそこの結果は残せるだろうにこんなことを……。ま、それはいいとして、とにかくこのグループの一番の特徴である円陣について今日は解説したいと思う。

円陣ですか、教授？

不満か？

……いいえ、教授。よろしくお願いします。

うむ。詐欺師グループは仕事を始める前に氣勢を上げてテンションを高めるものですが、彼らのように円陣を組むことは非常に稀なのです。

なるほど。（メモを取り始める）

（グループ一同を指し示しながら）まず、リーダーの掛け声で内側を向いて輪になる。

これは、（皆を指し示し）このように小さい輪のほうがいいのですか？

その通り。体が触れ合うほどに小さく。そうやって一体感を高める。そして、「今日も稼ぐぞ」とい

う掛け声で手を伸ばし重ね合わせる。

はい。そして氣勢を上げてましたね。「お〜」と。

そう。その「お〜」に合わせて膝を曲げて小さくなる。（とやって見せる）

次は「金を抱け！」でした。

声に合わせて左にステップ。

もう一度「金を抱け！」
合わせて右にステップ。
「金を抱きしめ〜」
身体をさらに低くして。
「夢を見ろ！」
一気にジャンプ！　そして拍手だ。（息切らしている）
なるほど。
声を出すだけでなく、体も激しく動かすことでよりエネルギーを漲らせるちうわけだ。以上。解説
終わり。
あ、お待ちください、教授。確認をさせてください。
確認？　よからう。
内向きで輪になり、「今日も稼ぐぞ」で…
手を伸ばし重ねる。
「お〜」で…
膝を曲げ小さくなる。
「金を抱け」
左にステップ。
「金を抱け」。
右にステップ。
「金を抱きしめ〜」

学生

学生

学生

学生

学生

学生

学生

学生

よし、帰ろう（出ていこうとする）

学生 教授
学生

次の授業は〇〇分後です。
えい。

よろしく願いします。

学生が教授を押し出すように去り、照明が元に戻る。

赤嶺
緑川

よし。まずは電話営業だ。緑川さん、よろしく。
はい。

緑川はバックからガラケーを4台出す。

緑川

（配りながら）洗浄済のガラケーです。昨日のと取替えてください。基本的なことはいつものようにセッティングしてあります。

皆のガラケーを交換していき、灰原にも1台渡す。
他の者はそれぞれに台本と名簿を出して準備に入る。

灰原
緑川
灰原

私ですか？

あ、それはダミーです。
ダミー…。

緑川 灰原 赤嶺 緑川 灰原 赤嶺 緑川 灰原 赤嶺 一同 赤嶺

いきなり本番は絶対無理です。名簿が無駄になります。はあ。

その通り。お前は慣れるのが先だ。緑川さん、なんか台本あげて。

はい。(カバンを探って) ベーシックなところで痴漢モノなんかどうでしょう？

痴漢！？

いいんじゃないか？ 犯人役はセリフ少ないし。

じゃ、どうぞ。

ありがとうございます。

よく見ておけよ。みんな用意はいいか？

はい。

いつものように釣った奴が2割のインセンティブ。そのほかは1割ずつだ。始め！

青山、桜井、水戸が名簿を見ながら電話をかけ始める。

次の3つのセリフは同時進行でありながら、内容がそれぞれ伝わるようにしなければならない。

また、これらは途中で相手に切られることもある。その場合はまた別に掛けなおし、最初から話始める。

める。

最終的に、青山の「釣り」がうまくいくこととする。

青山

もしもし。米田様のお宅ですか？ 失礼ですが米田正治さんのお母様でいらっしゃいますか？ 米田雅子さん、ご本人でしたか。ありがとうございます。申し遅れました。私、青山弁護士事務所の

青山卓と申します。ええ、弁護士です。あの落ち着いてお聞きいただきましたのですが、今、ご自宅でお一人ですか？　そうですか、お一人ですか。どうか気を楽にしてお聞きください。実は息子さん、正治さんのことでご相談申し上げたいことがあります。はい、はい。そうですね。立派な会社に勤めてらっしゃいますよね。お母さま、実は私は今、警察署からお電話差し上げてゐるんです。いえいえ、事故にあつたわけじゃあないんです。実は息子さんが逮捕されておりました。いえ、どうか落ち着いてください。どうやら通勤電車の中で、ま、近くの女性の身体に触れたということでした。ええ、ええ、そうです。痴漢です。痴漢の容疑がかけられているんです。8時53分に、駅からの通報で駆け付けた警察官に逮捕されました。ええ、そうなんです。息子さん本人も触つたことは認めていらつしやいまして。はい、ああ、息子さんはですね、今、取り調べ中でして、もう少ししましたら息子さん、出てきますのでお電話し直しますね。いえいえ、迎えには来なくてけっこうです。被害者の方と込み入った話もありますし、うまくまとめて示談にすれば、会社にも知られずに処理できますので。話がこじれちゃうと大変ですから、まずは私にお任せください。あ、今、出てきました。ちよつと一旦切りますね。すぐに掛けなおしますので、そのままお待ちください。

もしもし。清水洋一さんのお電話でよろしかったでしょうか？　ありがとうございます。私、行政書士の桜井桃子と申します。すみません、突然お電話いたしました。あ、ありがとうございます。今、ご自宅ですか？　お一人で？　そうですね。あの、清水さん、株式会社ニューパラダイスという会社はご存知ですか？　記憶にない？　そうですね。何度か督促状が届いたりしませんか？　あー、ない。内容証明でもお送りしたのですが……ない。そうですね。困りましたね。じゃあ、まったくその会社には覚えはないのですかね？　ニューパラダイスです。ニュー、パラダイス。ええ、株式会社

社です。インターネットでのサイト運営をやられてる会社だそうでした。その会社の有料サイトの閲覧料金がかなり溜まってしまっているようなんです。で、私がこの清水さんの件の公的な書類の作成を頼まれてまして。ええ、裁判所などに提出するものです。いえ、まだ裁判になるかはわかりません。あの、ここだけの話なんですけど、これ、私が独断でお電話してるんです。ええ、ちよつと質の悪い方たちのやられている会社のようでした、まあ、私が間に入って穩便に済ませられればと思つたものですから。いいえー、やつぱりですね。面倒なことになりかねないですからね。お宅のご住所は知られちゃつてゐるわけですし。あ、サイト名はですね、「素人の森」というサイトです。動画サイトみたいですね。ご記憶にありませんか？ 金額からするとけっこうご覧になっているようなのですが。73万1909円です。ええ、ええ、わかります。こういう悪質なアダルト系は知らない間に課金されちゃつたりしますもんね。でも、清水さん、それを清水さんが証明しなくちゃならないんですよ。裁判になると。それに、行政書士として言わせていただければ、これだけ書類が整つちやつてると主張を覆すのはかなり困難かと。ええ、ですから、私が間に入りまして、なんとか、50万円とかで話をしてみたらどうかと思つてゐるんです。そのほうがいいですよね？ 裁判になりますと閲覧料金だけじゃなく、延滞金や裁判費用も請求してくるでしょうし、ちよつとこれ放つておくと、ご自宅に乗り込んでくるのかいということにもなりかねませんし。。

もしもし。安藤さんのお宅でしょうか？ 失礼ですが、安藤和子さんはご在宅でらっしゃいますでしょうか？ ああ、ご本人さまでしたか。私、三角証券の水戸黄一でございます。亡くなられたご主人様を担当させていただいております。奥様にも一度だけご挨拶させていただいたことがあるんですが、覚えてらっしゃいますか？ いえいえ、とんでもございません。たった一度のことです

し、ご主人様はたくさんの方とお付き合いされてたでしょうから。あ、すみません、余計なことを
ぺらぺらと。奥様、今、ご自宅でお一人ですか？ ああ、よかったです。大金が戻る話ですからど
なたかに聞かれますと具合が悪いですからね。はい、はい、実はですね、奥様。おめで
とうございます。この度、ご主人様が奥様には内緒で運用してらっしゃいました投資信託が、なん
と1千万円を突破しました。本当におめでとうございます。夢みたいですよ。実はこれ、ご主人
さまから奥様へのサプライズプレゼントなんです。生前のご主人様からのご指示で、1千万円を超
えたらお知らせするというお約束のものでした。はい、ですからもちろん、お受取人は奥様であら
せられます。おめでとうございます。これは本当にラッキーでした。なにしろ、解約可能期
間が今日までなんです。いやいや、これには私もドキドキさせられました。びっくりですよ。こ
の期間を逃すとまた10年間預けっぱなしにしないといけない商品なんですから、私もこんなとこ
ろと株価とにらめっこしておりました。いえいえ、とんでもないです。ご主人様には生前とても
お世話になりましたから。もう足向けて寝られませんか。では、奥様。さっそく手続きを進めさせ
ていただきたいのですがよろしいですか？ ありがとうございます。大丈夫です。なんとか今日中
に1千万円がお手元に届くようにいたしますから。ともかくですね、大急ぎでファンドの解約手数
料と口座維持手数料が必要なのです。奥様、現金はいくらかお手元にございますか？ まあ、1千
万に比べたら微々たるものですが、一応、60万円ほどかかってしまいますので。正確には62万
4千200円です。ございますか？ ああ、よかったです。なにしろ時間がありますので、振込
を経由しているとうっかり期限を過ぎてしまいかねません。ですから私が責任を持って直接、手続き
を進めるようにいたします。大丈夫です。奥様は私の説明通りにやってくださいれば、今日中に1千
万が入ることになりますから。ちなみにこの口座維持手数料といたしますのは、ご主人様が亡くなら

赤嶺

れてから今日まで私どもが立て替えさせていただいたものです。いえいえ、私どもはご主人さまの先見の明を信じておりましたから、このぐらいのことは。

以上のセリフが重なるうえに、さらに次のセリフが重なる。

うちの名簿は特別なものだ。もともと名簿屋が揉んだ一級の名簿を買ってるうえに、実地調査でさらに絞り込み、情報を増やしてる。資産状況はもちろん、家族関係、生活スタイルまで徹底的にな。だがそれでも百発百中ってわけにはいかない。基本的な台本はあるが、相手の出方によってアドリブで対応できなければすぐ切られちゃう。どんどん情報を与えて、追い立てるように判断を迫る。実際にやられたら誰だって焦るもんだ。で、面白いことに自分に自信がありそうな奴ほど引っ掛かる。自分の判断を疑ったりしないからな。

次から通常の進行に戻る。

青山
水戸

釣れたっす！ 痴漢モノ。名簿C―8。米田雅子。息子は正治。署内で示談交渉に入るところから。よっしゃ！

水戸、桜井、赤嶺が台本を片手に青山の周りに集まる。

緑川

灰原さん、入口のほうで外のケアお願いします。

灰原

あ、はい。

灰原は入口付近で外を気にしつつ、皆を注視する。

青山

赤嶺

青山

（リダイアルしながら）取り調べが終わった後っすよ。社長、犯人役いいっすか？
任せろ。しかしお前、ここんとこ連続1番手だな。

もしもし。米田さん、お待たせしました。今、息子さん取調室から出てきて被害者側と示談交渉に入るところです。

水戸

青山

（少し離れて）ふざけんじゃねえぞ、てめえ！ 人の娘になんてことしやがんだ！（机を叩く）

（水戸に）落ち着いてください、お父さん。落ち着いて。（電話に）すみません、息子さんと代わります。かなり落ち込んでますので、どうか責めないでください。米田さん、お母さまです。（と赤嶺に電話を渡す）

赤嶺

桜井

赤嶺

水戸

青山

…。おれ。…ごめん。（涙をすすったりする）

（少し離れて）ちよっと、泣きたいのはこっちよ！

ごめん…ごめん…。

おいおいおい！ いい加減にしろよ。示談にしたいって言うから出張ってきたんだぞ。いつまで待たせんだ！

（電話を赤嶺から奪い）すみません。ちよっと息子さん話にならないみたいです。

水戸が椅子を乱暴に倒す。

慌てた灰原が、音が漏れないように入口に背をつける。

青山

（電話を離さず）やめてください！ 落ち着いてください。

水戸と桜井が「ふざけんじゃねえぞ」「誠意を見せろ」「半端な態度じゃ許さねえぞ」「会社に電話してやろうか」などと口々に責めている。

青山

お母さま、すみません。とにかく早めに示談を成立させないとうなるかわかりません。今、ご自宅にまとまったお金なんてありますか？ いえ、こういうの相場はケースバイケースなんですよ。なんとかありませんか？ 50万？ 50万ですか…。

青山が横を見ると、皆が金額アップのジェスチャーをしながら騒いでいる。

青山

すみません、状況が状況ですからもう少しなんとか…100万？ 100万ありますか？

また横を見ると、赤嶺が金額を下げるように指示している。

青山

わかりました。とりあえず80万だけ用意してください。事務所の若い者に名刺持たせて行かせますんで確認して渡してください。ええ、30分もあれば行けると思います。（小声で）とにかく私は80万で交渉してみますので。（声戻り）いえいえ、こちらには来ないでけっこうです。刺激させる

茶野が息を切らせて入ってくる。

すみません！

うわ！

あ、こんにちは。って、（灰原をどけて）すみません！ 緊急事態です！
茶野！

（丁寧）あ、水戸さん、おはようございます。

なにやってんだ。ここには来るなって何度言ったら：

すみません。連絡用のケータイ、電池切れちゃって。

はあ？

怒らないでください。ここと連絡取れなくなっちゃったんですよ。

充電すればいいだろ。

そうですけど。家帰るより、ここ来たほうが早いから…。

（水戸に）あんたに会いたかったんじゃないの？

は？ やめてよ。

優しくしてあげなよ。受け子はあるの担当なんだから。

やめてよ。

それより、さっきの案件、指示出したのか？

あ、それはしました。指示用のケータイで。

よし。緑川さん、代わりのケータイ。

茶野 灰原 茶野 水戸 茶野 水戸 茶野 水戸 茶野 水戸 桜井 水戸 桜井 水戸 赤嶺 茶野 赤嶺

緑川 はい。(とカバンを探る)

水戸 (茶野に) 今日は何人?

茶野 3人です。いつものように2キロほど離れたところで受け渡しを繰り返して最終ポイントに行きます。

緑川 (ケータイを出して) これ、どうぞ。

茶野 ありがとうございます。(とケータイを交換する)

緑川 あれ。これはこの間渡したやつじゃないですね。

茶野 え? じゃ、どれだろ?

茶野はポケットやバッグからひとつずつケータイを出す。

茶野 これは指示用:勧誘するとき用:お財布代わり:カメラ代わり:プライベート:あ、水戸さん専用。おい!

水戸 水戸さん…。

(皆に) いや、知らない知らない。

茶野 あれ、これ:(操作して) すみません、連絡用これでした。

緑川 じゃあ、これは?

茶野 音楽聞く用です。

青山 一台一機能つすか…。

茶野 だって怖いじゃないですか。どこから足がつくかわかりませんよ。

水戸

茶野

水戸

茶野

青山

水戸

桜井

水戸

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

わかったわかった。とにかく受け子は動いてるんだろ？ 早く行ってポイント周辺で張ってる。しっかりピックアップしろよ。
はい。失礼します。(行きかけるが振り返り) あの、ピックアップしたあとのランデブーは水戸さん
とでいいんですよね？
ああ、そうだよ。早く行け。
はい、失礼します。水戸さん、後程。ランデブー。
茶野は出ていく。

ランデブー。

だたの受け渡しだよ。

どうだかね。とにかく、彼女がここ来るようになったのはあんたの責任だよ。しっかり監視してな。
わかってる。

あの、今の人は…？

受け子の元締め。ああ見えて面識ない人間ガンガン集めてくるぞ。ネット使ってな。

面識ない人使うんですか？

面識ないからいいんだよ。捕まってもおれ達までたどりつけないだろ。

使い捨て、ですか…。

そのほうが奴らにとつてもいいんだよ。何の仕事か、運ぶ物が何か。知らねえでいりや、万が一のときに軽くて済むだろ。

桜井 灰原
灰原 桜井
青山 灰原
灰原 青山
青山 灰原
灰原 青山

ねえ、灰原さんって本当に何も知らないの？
え？
いくら素人でも知らな過ぎるでしょ。オレオレなんて今じゃかなり有名なのに。
すみません、不勉強で。
いや、そうじゃないですよ。
え？
不勉強を責めてるんじゃないです。本当に知らないのかって聞いてるんですよ。
あの…。

ガチャつと水戸が警棒を伸ばす。

灰原 水戸
水戸 灰原
青山 灰原
灰原 青山
水戸 灰原
灰原 水戸
赤嶺 灰原
灰原 赤嶺

あ…。
録音とかしてないよね。
スマホ見せてもらってもいいですか？
あ、ああ！ 今度は騙されませんよ。またからかってるんですよ？
（低い声で）は？
…赤嶺さん？
マジだ。会ったばかりの人間をすぐ信用できる仕事じゃねえ。スマホ見せてやれ。
はい。

水戸 緑川 赤嶺 桜井 灰原 桜井 灰原 赤嶺 灰原 青山 桜井 赤嶺 青山 桜井 赤嶺 灰原 青山

灰原がスマホを出し、青山が緑川に渡す。
水戸が灰原のボディチェックをする。

オッケーかな。

こつちもオッケーです。（スマホを返す）
よし。

なーにが良しよ。あんたばかりいい恰好しないでよね。

え？

昨夜、ここの鍵渡されたんでしょ？ あんた、試されたんだよ。余計な事しないかってね。
え？

騙す方が騙されるってのはよくある話だ。悪く思うな。
はい…。

赤嶺さんは情に脆いからいい対応すよ。

じゃ、あたし営業出たいんだけど、いい？

ああ。青山も桜井もフィニッシュ近いんだよね？
そっすね。

押せばいつでも引き出せるよ。

よし。タイミング合わせて一気にいくぞ。

（青山に）あの、フィニッシュって何ですか？
客から金受け取って消えることっす。

水戸 赤嶺 水戸 緑川 灰原 水戸 灰原 水戸 桜井 青山 水戸 灰原 緑川 赤嶺 水戸 赤嶺 水戸

プール金のはうはどうなってます？

順調だ。あとは現金化すりやみんなに配れる。

公平に頼みますよ。いくらになりました？ 海外口座で投資してたんですよね？

ああ。緑川さん。

はい。海外口座の資金は5憶になりました。

5億！

よっしゃ。

投資に回して正解ですね。倍近くになったじゃないですか。

金に働かせるのが一番ね。

あれ？ もしかしてドル？

円です。

だよね。いや、いいのいいの。詐欺師が欲掻いたときは捕まるときだから。それより、5億って

ことは一人一億ずつってことだよね？

あの、私は…？

(低い声で) お前…。

なんでもありません。

一人一億というわけにはいきません。現金化するのに経費がかかりますから。

ああ、そうだよね…。

うまくいって6割。まあ、実際は5割ってとこだな。

じゃ、5千万か…。

桜井

水戸

桜井

水戸

桜井

水戸

桜井

青山

赤嶺

青山

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

桜井

普段の取り分合わせたらけっこうな額になるんじゃないの？

そりやそうだけど、使った分もあるからね。自由を手に入れられるって額じゃないよ。

出た、ポエム。

だけど、せめてリーマンの生涯賃金くらい欲しいじゃない。1億だってその半分だよ。危ない橋渡
つてるのにさ。

なんで「生涯」と比べるのよ。

だって、辞めたらもう働きたくないもん。

働け。

いや、気持ちわかるっす。うちの会社は安全のために経費けっこうかけてるじゃないっすか。その
分、取り分も他の会社より少ないと思うんすよね。

もしものときは最悪10年喰らうんだぞ。安全第一に決まってるだろ。

そりやそうっすけど、なんか方法ないんすかね。いくら稼いでも、現金化で半分になっちゃったら
張り合えないっすよ。

(小声で) すいません…。

(無視して) じゃ、毎日ATMに通うか？ 4年くらいかかるぞ。
すみません！

え？

あの、なんで銀行口座から出すと半分になっちゃうんですか？

ああ…。

素人。

青山

窓口で全額引き出す勇氣あるんすか？ いろいろ聞かれるし、警察や国税に報告いく場合もあるんすよ。

灰原

なるほど…。じゃ、どうやって？

赤嶺

蛇の道は蛇ってやつだ。下取り業者を使うんだよ。

灰原

下取り業者…下取り業者…下取り業者…

水戸

わかんないのかよ。

桜井

素人。

青山

車とか機械とか、高価なものをなんでもいいから買って、現金で下取りしてもらうんすよ。

灰原

なるほど。

青山

事情は問われないし現金もちやんと用意してくれるんすけど、足元見られちゃうんす。

灰原

買い叩かれるんすか…。

水戸

5割もね。(溜息)

沈黙。

青山

なんとかならないすかね。

水戸

緑川さんのIT技術でなんとかならない？

緑川

最後に引き出すのはやっぱり人ですから。

赤嶺

そういうことだ。

水戸

くっそー！

灰原

もどかしいですね。パソコンで数字は見れるけど、手にすることはできないなんて。まるで蜃気楼だ。

沈黙。

赤嶺

続けていくんだったら別だけどな。

灰原

え？

赤嶺

会社を続けていくんだったら、その金で取引したり物買ったりできるさ。少しずつなら現金化もできる。

灰原

じゃあ、続ければ…。

青山

捕まるんすよ、遅かれ早かれ。詐欺とか脱税とかマネロンとかで。

灰原

マネロン…マネロン…マネロン…

水戸

それとかよ。

桜井

素人。

青山

マネーロンダリング。黒い金をキレイに洗うことつす。

灰原

ああ…。

赤嶺

おれたちはヤクザじゃねえ。ムシヨで人生無駄にできるかよ。

灰原

そうですね。

青山

別の事業にシフトしていくって手はあるけど、おれらはそういうのに集まったわけじゃないっすから。

水戸　ガッと稼いでのんびり暮らしたいのよね、ぼくは。早くマニキュア塗るのも止めたいし。

灰原　マニキュア！？

青山　指に塗るんすよ。指紋つかないように。

灰原　そんな努力を…。

桜井　あたしは一生、男騙して暮らすかな。面白いもん。

灰原　面白い…。

桜井　悪い？　人生、楽しんだもの勝ちよ。

赤嶺　とにかくこのまま準備に入るぞ。案件まとめて、フィニッシュ。同時にプール金分配しておさらばだ。あとはみんな好きに生きてくれ。よし、今日もガンガン稼ぐぞ。営業よろしく。

青山、水戸、桜井は返事をしつつ荷物を持って出ていく。

慌てて灰原が皆に挨拶をする。

灰原　行ってらっしゃいませ。頑張ってください。

灰原が振り返ると、緑川はPCに向かい、赤嶺は座って宙を見つめている。

灰原　皆さん、頼もしいですね。私も追いつけるように頑張ります。…。私は何をすればいいですか？　いや、あの、とりあえず、今。

赤嶺　…営業の台本、練習しとけ。

灰原

はい。

灰原はさっきの台本を取り出し、読み始める。
時々、セリフを声に出してみたりするが、なかなかうまくいかない。

赤嶺

灰原…。

灰原

はい！

赤嶺

へたくそ。

灰原

…すみません。

灰原

灰原は被害者家族の役をやってみる。

ふざけんじゃねえぞ、てめえ！ 人の娘に何しやがんだ！

緑川と目が合うが、彼女は何事もなかったようにまたP Cに向かう。
灰原は何度か言い方を変えてやってみる。

赤嶺

灰原。

灰原

はい！

赤嶺

お前、いくら欲しい？

灰原
赤嶺

いくらって：今のそんなに良かったですか？
は？

灰原

赤嶺
灰原

そりゃ一生懸命やりましたけど、こんなに早く成果が出るなんて、嬉しいですよ。私、才能あるかもですね。いえいえ、もちろんまだまだなのはわかってます。わかってますけど、たぶん漏れ出ちゃうんだと思うんですよ、才能って。いや、これちよつと嬉しいですね。照れちゃうな。何一人で盛り上がってんだよ。
は？

緑川と目が合うが、彼女はすぐPCに戻る。

灰原

すみません。

赤嶺

お前はさ、いくらあれば自分の人生が変わると思う？

灰原

人生が、変わる？

赤嶺

いや、そんな大層なものじゃなくてもさ。お前の抱えてる悩みとか問題とかっていくらあれば解決する？

灰原

どうでしょう…。五百万くらいですかね。

赤嶺

は？ そんなもんなの？ それで幸せになりたいとか言っちゃったわけ？

灰原

いや、まあ、その後のことを考えれば、一千、いや、二千万くらいですかね。

赤嶺

へー。お前、もしかしてもう幸せなんじゃねえの？
まさか！

灰原

赤嶺 灰原 赤嶺 緑川 赤嶺 緑川

おれはやっぱり三億は欲しいな。
三億…。

緑川さんはどう？

私は別にいくらでもいいです。

そうなの？

はい。私が欲しいものはたぶんお金じゃ買えないですから。

沈黙。

赤嶺

金で買えない物なんてねえ！ そんなものは存在しねえ！

灰原

赤嶺さん。

緑川

じゃ、なんで灰原さんを引き入れたんですか？

赤嶺

関係ねえだろ？ こいつが困った奴だからだよ。

緑川

そうですね。困った人ですよね。欲は無いし度胸も無い。勘が悪くて、気も利かない。この仕事

赤嶺

に向いてないのは明らかです。

緑川

丁寧にデイスるなよ。

赤嶺

案件まとめてフィニッシュしようとしている今の状況ではリスクそのものです。

灰原

おい…。

赤嶺

いえ、いいんです。…私も気になってましたから。

灰原

しょうがねえだろ、新人なんだから。

灰原 いえ、そうじゃなくて。…なんで、私を誘ってくれたのかなって。
赤嶺 は？

灰原 せいぜい尻尾切り要員ですよ、私にできることって。

赤嶺 …万一のときはな。

灰原 大丈夫です。わかってますから。絶対、皆さんのこと喋りませんから。

赤嶺 だから、万一のときだ。

緑川 幼馴染ぐらいですよ、そんなこと頼めるのは。

灰原 幼馴染だから…。

赤嶺 泣きつかれたからだよ。それより金に困ってんだろ？ 早く稼げるようになれ。

灰原 はい！ ありがとうございます。私、頑張ります。少しでもお役に立てるように頑張ります！

赤嶺 おう。

灰原 一日も早く一人前になりますからガンガン教えてください。命令してください。絶対、赤嶺さんの

足手まといにはなりません。捕まって喋るくらいなら舌嚙んで死にます。

赤嶺 物騒だな。

灰原 死ぬ気で頑張ります！ 赤嶺さんのために！

赤嶺 暑苦しいよ。

その時、入口の開く音がして、派手なスーツ姿の黒田（50）が入ってくる。

黒田 ウース。

赤嶺
黒田
緑川

黒田さん！
邪魔するぞ。お、緑川さん、元気？
はい。

赤嶺と緑川に緊張が走る。

黒田
赤嶺

悪いね、なんだか盛り上がってるところ。
いえいえ、ちよつと新人教育を。どうぞ、汚いところですけど。

灰原が慌てて椅子を勧める。

灰原
黒田

どうぞ。

新人？ この時期に？ しかもけつこう年いつてるね。…じゃ、クローザーってわけか。よつぽど
出来る人材なんだね。

いえ、そういうわけじゃ…。

（気合をこめて）初めまして。灰原と申します。縁あって赤嶺さんグループを手伝うことになりました。
した。よろしくお願いします。

おう、威勢がいいねえ。灰原ちゃんね。うん、チンチクリンだけど、人は見かけに拠らないしな。
ありがとうございます。

赤嶺ちゃん、もうすぐフィニッシュだよね？

黒田
灰原

赤嶺

黒田

赤嶺

黒田

赤嶺

黒田

赤嶺

黒田

灰原

赤嶺

黒田

灰原

黒田

赤嶺

灰原

赤嶺

黒田

灰原

え：どうして？

わかるよ。このビル入ってもう半年近いだろ？ 電話営業の拠点としては長居し過ぎだし、そろそ

ろまとめる頃だろうなってさ。

はい。おっしゃる通りです。

解散したら、赤嶺ちゃんどうするの？ どこかで殿様生活？

いえ、そんな金ありませんよ。

でもいいねえ。リスクな生活からおさらばだ。

はあ、まあ…。

で、最後の最後に有能な新人くん入れて、万全の体制、と。

ありがとうございます。

いや、そういうわけじゃ…。

いかにも普通っていうのがいいよね。この誰も見向きもしないような感じ。いいねえ。この仕事に

ピッタリだ。そうとうやり手だね。灰原ちゃん、得意技は？

得意、技ですか？

なんかあるんでしょ？ 灰原ちゃんならではってやつが。

いや、こいつはまだそんな…。

いやあ、技っていうと語弊があるんですけど…。

おい。

何何何？

（胸を張って）私、ウサギと会話ができます。

黒田
赤嶺
灰原

え…？

おまえ…！

ウサギって声帯が無いのに鳴くんですよ。ブーブーって、これ怒ってるときです。あ、本当に怒ってるときはブッ、ブッって感じで、地団駄踏むときもあります。反対に嬉しいときはプー、プー。これ、撫でてるときにやられるとこっちも嬉しくなっちゃって、ついオヤツあげすぎたりしちゃうんですよ。催促しますし。プー、プーって。

沈黙。

黒田

（大笑いして）なにそれ。最高だね、灰原ちゃん。

灰原

ありがとうございます。

赤嶺
黒田

すみません。こいつ、惚けた人たらしが得意なんですよ。
なるほどね。いいよ、実にいい。あ、もしかして昔、証券会社とかいなかった？

灰原

んだよ。こういう笑える営業して金持ちから金引つ張る奴。そうだろう？ 証券マンに多い、いやあ、バレましたか。さすがですね、黒田さん。

黒田

やっぱりなく。

赤嶺

（遮って）灰原、コーヒー買ってきてくれ。

灰原

え？

赤嶺

コーヒー。ブラックで、人数分。

黒田

いいよ、気使うなって、赤嶺ちゃん。

赤嶺 黒田 赤嶺 灰原 黒田 灰原 黒田 赤嶺 黒田 灰原 黒田 灰原 緑川 赤嶺 黒田 灰原 赤嶺 黒田 灰原 赤嶺

いやでも、こいつ初対面でべらべらと…。

いいじゃん。楽しませてもらってんだからさ。

そうですか、すみません。

あの、証券時代のコネはまだ生きてますんで、なんかいい話あったら持ってきます。

（急にシリアスに）お、そういうの大好物。絶対持ってきて。話聞くから。

かしこまりました！

よーし、じゃあ行くぞ。赤嶺ちゃん、出られるだろ？

え、まあ少しでしたら…。

じゃ行こう。灰原ちゃんも来る？

よろしいんですか？ お供します。

じゃ、行こう。緑川さん、またね。

失礼します。

あの…、どこへ？

…心配すんな。事務所じゃねえよ。コーヒーでも飲み行こうっての。

はあ。

あ、私、この裏に渋い喫茶店を見つけました。昔ながらって感じで…

てめえは黙ってろ！

沈黙。

黒田　　おいおいおい。
赤嶺　すみません。
黒田　雰囲気ぶち壊しじゃない。
赤嶺　すみません。
黒田　…。ま、大した話じゃねえよ。ただ、今後のことを話し合っておいたほうがいいと思ってさ。
赤嶺　今後のこと？
黒田　お前ら、上がりをどつかで運用してるんだろ？　まあ、大抵はそうするわな。だけど、そろそろフ
赤嶺　イニツシュだ。現金化するのに苦労してるんじゃないか？
赤嶺　ああ…。それなら黒田さんにお願いしようと思ってたところでした。まとまった額なので、なんと
黒田　か黒田さんの力で少しでも多く現金化してもらえたらと…。
赤嶺　いやいやいや。そんなシケた話じゃねえよ。赤嶺ちゃん達にはずいぶん儲けさせてもらってるしな。
赤嶺　めっちゃめっちゃおいしい話に噛ませてやるよ。
赤嶺　おいしい話…。どんなのか聞いてもいいですか？
赤嶺　ああ、コーヒー飲みながらな。
赤嶺　…。

ま、政治案件ってやつだ。
赤嶺　わかりました。（カバンを持ち、緑川に）すぐ戻る。
黒田　じゃね、緑川さん。こいつらに土産持たせるから。
赤嶺　（出口の前で）どうぞ。
黒田　おう。行こう行こう。

幕間漫才

黒田は出ていく。

灰原が赤嶺に判断を仰ぐ。

赤嶺はちよつと迷った末に、「行くぞ」とアゴで示す。

残った緑川と目が合うと、赤嶺は頷いてから出ていく。

誰もいなくなると、緑川が猛烈にPCで何かを調べ始める。
溶暗。

明るい音楽。

明るくなると、学生、青山、水戸、桜井が客席と向い横並びで立つ。

学生
はい、こんにちはー。またお会いしました。今回は、こちらで繰り広げられている物語から、詐欺師の御三方にお越しいただきました。よろしくお願いします。

三人
よろしく願いまーす。

学生
では、さっそく質問なのですが、まずここまでのところでの感想をお聞かせください。
いや、感想って必死にやってる途中ですから。

水戸
あたしも次に集中させてもらいたいです。

桜井
おれ、ずっとこのままでもいいです。

青山

水戸、桜井

おい！

学生

なるほどなるほど。では、ここからの抱負や意気込みをお聞かせください。

水戸

いやだから、必死にやるだけですって。

桜井

あたしも集中するだけです。

青山

ずっとこのままでいいです。

三人

おい！！

水戸

っていうか、もう行っている？

桜井

すぐスタンバイなんだけど。

青山

ずっとこのままで…

三人

おい！！

水戸

終わり終わり。行くぞ。（と行こうとする）

学生

ちよつとそんな！

青山

ずっとこのままで。

水戸

行くぞ、ほら。

水戸と桜井が青山を抵抗する青山を連れていく。

青山

ずっとこのままで！

水戸

何の時間だよ、これ。

桜井

理解できない。

青山
水戸 桜井

ずっとこのままで！
うるさい！

連れていかれながら青山が叫ぶ。

青山
学生

この先、セリフ多いんすよー！！
…。大変失礼しました。続きをお楽しみください。

教授が慌てて出てくる。

教授
学生

いやいや、待って。いやあ、お待たせしました。
教授！

教授
学生

すみません。ちよつと忙しかったもので。さあ、練習しましょう。
は？

教授

円陣の練習だよ、ちみ！

学生
教授

えく！ さよなら。（出ていく）

学生
（声）

あ、ちみ、待ちたまえ。ほら、一緒に！
さくなつてジャンプ！ おい！
始まりますよ、教授！

手を出して、膝を曲げて、左ステップ、右ステップ、小

第二幕

教授も退場。
照明が暗くなる。

暗い中で灰原の「おれ、ごめん、うん、ごめん…」との声が聞こえる。

照明が変わると、青山、水戸、桜井が灰原を囲んで電話営業（痴漢モノ）の真っ最中。

水戸
ふざけんじゃねえぞ！ 人の娘に手出しやがって！

青山
落ち着いてください！

灰原
（電話に）うん、ごめん…、ほんとにごめん。…わかってる。終わったらすぐ行くよ。

一瞬、顔を見合わせる一同。

水戸
おいおいおい！ いい加減にしろよ。示談にしたいって言うから出張ってきたんだぞ。いつまで待

たせんだ！

灰原
ありがとう…。お袋の味、楽しみにしてるよ…。

一同は慌てて騒ぎを大きくする。

灰原

チャンポンとジャージャー麺？ いいよ、どっちでも。え？　じゃあ、そうだな…（皆の顔を見て）
ジャージャー麺かな。昔よく作ってくれ…。（皆に）切れました。

落胆する一同。

桜井

あんた、バカ？　何を台本にないこと喋ってるのよ。
でも、アドリブが大事だって。

灰原

そりやそうだけど、加害者は「ああ」とか「うん」とかに決まってるでしょ。喋れば喋るほどボロ
が出るんだから。

水戸

役立たずってこのことだね。

灰原

すみません。

赤嶺

今日はここまでにしよう。まだ早かったんだ。

青山

危なかったっすね。先に一件取っというてよかったっすよ。

赤嶺

ああ。しかも珍しく百万越えだったからな。

水戸

ま、二件分と思つて良しとしますか。

赤嶺

じゃ、それぞれの営業に入ってくれ。灰原は株のこと勉強しておけよ。元証券マン設定。バレたら
やべえぞ。

灰原

はい。とりあえず、この前、黒田さんが言つたワードは一通り勉強しました。インサイダー
取引とか仕手株とか。（と本を出す。）

赤嶺

「秘伝　鬼の仕手株」…って、お前、もっと基本から勉強…まあ、いい。勉強続けろ。

灰原 桜井 赤嶺 青山 赤嶺 灰原 水戸 赤嶺 青山 水戸 桜井 赤嶺 赤嶺 桜井 赤嶺 赤嶺

はい。

甘いなあ。

うるせえ。じゃ、おれはちよつと出てくる。

あ、黒田さんすか？

ああ。裏の喫茶店だから、何かあつたら呼び出してくれ。

その喫茶店、私が見つけました！

社長、頼みますね。倍になるかもしれないなんてめっちゃいい条件じゃないですか。

ああ。

でも、そんないい条件の話、なんでおれらに持ってきたんすかね。

そりゃ、最高のフィニッシュにしてくれるつもりなんだよ。誠実にお付き合いしてきたご褒美じゃ

んか。

誠実って…。

とにかく、話が良すぎるのは確かだ。ま、緑川さんのウラ取り待ってみよう。

こっちはいつでもフィニッシュに持っていけるんだけど。

おれもつす。あんま時間かけたくないんすよね。熱冷めちゃうから。

わかってるよ。

赤嶺は出ていく。

皆は灰原の周りに集まる。

青山 灰原 桜井 青山 灰原 灰原 青山 灰原 水戸 灰原 桜井 灰原 水戸 灰原 水戸 灰原 水戸 灰原 桜井 青山 灰原

確認させてもらいたいんですけど、最初はおれらの五億を現金化してほしいって話だったんすよね？
はい、赤嶺さんがそう言って。そしたら黒田さんが、そんなシケた話じゃねえよって。
で？

それからどんな感じだったんすか？

ああ。ホテルでめっちゃ高いエスプレッソごちそうになりました。

黒田さんの政治案件すよ。手数料二千万で中抜きスキームに入れてくれるって話が出たんすよね？

ああ、はい。プール金の五億を現金化してくれる上に、国の事業で中抜きさせてくれるって。

五億は抜けるって言ってたんでしょ？

はい。

じゃ、おれらの金、十億くらいになるじゃん。

すごい話だね。さすが政治案件。

あ、でも条件付きでした。実働を引き受けてくれるならってことみたいです。

やるに決まってるじゃん。

いや、考えどころっす。鵜呑みにするのは危険だと思うんすよ。相手はだって、ほら…。

ヤクザ？

おれ、言っていないっすよ。

でも、優しい人でしたよ。すごく親身になってくれました。

一同、顔を見合わせる。

青山

水戸

青山

水戸

青山

水戸

灰原

水戸

青山

灰原

水戸

灰原

青山

おれらの金、先に全部渡さなきゃってのが引つ掛かるんすよ。

だからその五億は政治案件の仕込みに使うって話じゃん。先に渡して、被災地経済特区のペーパーカンパニーにマスク輸入させなきゃならないからでしょ。

それはわかるんすよ。国とその輸入する会社の間におれらみたいなのを入れてガンガン中抜きする。で、世話してくれた政治家にはキックバックってスキームつすよね。でも100パー信用していいのかなって…。

全然筋通った話じゃん。

いやだって、コロナの波に備えるったって、いくらなんでもまたマスク配るなんてことするんすかね？

そりや政治家のやることはよくわかんないけどさ。でも、今度は医療とか福祉関係だけって話じゃん。あれ、政治家って誰なの？

あ、与党の大物って言うてました。大臣経験者だって。それに、今度は布マスクじゃなくて、N95ってマスクらしいです。えっと、N95レスピレーターってやつです。

ほろ。政治家だって学習するに決まってるじゃん。

そうなんすけど、なんか釈然としないんすよね…。

詐欺師が騙されるのはよくある話って言うてましたもんね。

おい！

すみません。

でもそこなんすよ。たしかに税金中抜きって流行ってるし、昔からの常とう手段なんでしょうけど…この話、本当にあるのかなって。

水戸
青山

おれたちが騙されるわけないじゃん。

それが一番危ないっすよ。それに本当だとしても、じゃあ、なんでそんなおいしい話をおれらにっ
て思うんすよ。黒田さんのメリットってなんなんすか？

自分たちも中抜きするんでしょ。その上、あたしからは手数料を取れるし。

桜井
水戸

一石二鳥じゃん。
じゃんじゃん煩い。

桜井
青山

おれらにやらせるメリットっすよ。やっぱ案件のでかさにしちや黒田さんのメリットないっすよ。
…万が一を考えてるのかもね。

桜井
青山

え？

ほら、中抜きは実働を引き受けるならって話でしょ。あたしらに実働させときや万が一のときには
尻尾切れるじゃん。あ、移った…。

青山

ああ、それかも…。

水戸

失敗しなければいいんじゃない。

桜井

じゃん禁止。

水戸

えー！？

青山

これ、金返ってこないかもしれないっすよ。

一同

は？

青山

だって、黒田さん、おれら騙してバレたって痛くも痒くもないじゃないっすか。

水戸

いや、そりゃ…。

桜井

ま、そうね…。

灰原

青山

桜井

水戸

桜井

水戸

青山

灰原

青山

桜井

水戸

青山

灰原

青山

灰原

青山

灰原

ちよつとすみません。どういふことですか？ 私、初心者なもので。

おれらの敵は警察だけじゃないんすよ。

同業者に拠点狙われるたりもするの。むしろ危険なのはそっち。

おれら、どこにも泣きつくことできないじゃん。

じゃん。

ごめん。

おれら今、フィニッシュ間近つすよ。切られる可能性あるんじゃないすか？

そんな……。

…赤嶺さんだつてわからないつすよ。

は？

おいおいおい。

フィニッシュの後、黒田さんとこに行くつもりだったらどうですか？

そんなこと！
…そんなことしませんよ。

保障できるんすか？裏で握ってるかもしれないじゃないすか。

そんなことしないで！
いや保障は、できませんけど……。でも、赤嶺さんはそんなことしません。

私、幼馴染なんです。いつだって赤嶺さんはみんなのために、行動してきた人です。仲間を

番に考える人なんです。だから私もここにいられるんですし、仲間を捨てるような人じゃないです。私は赤嶺さんを信用してます。

：詐欺師つすよ、おれら。

いや、そう、確かにそうですけど、職業に貴賤はないっていうか、いや、あるか。詐欺師、ですも

んね…。

桜井

（青山に）じゃ、あんたはどうしたらいいと思うの？

青山

黒田さんに全額渡すのは危険過ぎす。少なくとももおれらで現金化するほうが確実っていうか安全っていうか…

水戸

一人頭、五千万になっちゃうんだよ。五千万で何ができんのよ。いや、けっこういろいろ…

青山

働きたくないの。

水戸

働けよ。

桜井

働くのはぼくじゃなくて、金。金に働かせてのんびり生きるの。

水戸

そんなの幻想すよ。

青山

いや、できる。億単位の金があればできるって。

水戸

現金でもらった上りもあるでしょ。それ合わせれば…

桜井

使っちゃったの！

間。

青山

え…。

桜井

バカ…。

水戸

何言ってるの。ぼくたち、人生逆転させようってこんなことしてんでしょ？ だったら少しでも早いほうがいいじゃん。

桜井

青山

水戸

桜井

青山

水戸

灰原

桜井

水戸

じゃん！

早い方がって、何に使ったんすか？

だから、早くなる方に賭けたんだよ。

ギャンブルか。

ギャンブルっすね。

うるせえな。肝心なのは元手なんだよ。手持ちの金が大きければ大きいほど負けなくなるんだから。

投資ってそういうものでしょ？ 違う、元証券マンさん？

それ、嘘ですから…。

じゃ、あんた、一文無しなの？

…十文くらいはあるけど…。

水戸が輪から外れ、部屋の隅で一人になる。

悪銭身に付かずって本当なんですネ。いろいろ勉強になります。

(離れたところから) 聞こえてる。

ま、自己責任っすね。ギャンブルに使ったんじゃ。

そういうあんたはちゃんとしてんの？

おれはそっすね。もっと夢がありますから。

へえ。

すごいですね。どんな夢なんですネ？

青山

灰原

青山

桜井

青山

桜井

灰原

青山

桜井

青山

桜井
灰原

めっちゃめっちゃでかい事業やってるんすよ。

事業ですか。じゃ、お金はそっちに回して？

そつすね。今、ちよつと苦勞してますけど、たぶんもうすぐつす。

は？ あんた、何やってんの？

帝国海軍の潜水艦引き揚げてるんす。終戦直前に金塊満載で沈没したのが沖縄とフィリピンを結ぶルートに眠ってるんす。数百億の金塊つすよ。

へー。

夢がありますね。

いや、実際に引き揚げ作業もやってるんすよ。フィリピンからの映像、確認したんすから。

じゃ、その事業に金使ってるんだ。次の引き揚げはいつ？

間。

いや、それがまだ目途付いてないんすけどね。資金が足りなくて。

青山は輪を外れ、部屋の隅に行く。

灰原が桜井を見つめる。

なに？

いえ…まさかと思いますが、桜井さんは変なことに…。

桜井 お金？ 使ってないよ。
灰原 ですよね。

桜井 両親ともに毒親でさ。稼いでも稼いでも親に全部使われちゃうから。

灰原 そんな…。ちよ、早く縁切ったほうがいいですよ。

桜井 そうできてりや苦労しないよ。縁切ってもどっからともなく現れて筆ってくんだから。ま、頭来て父親はもう金使えなくしてやったけどね。

間。

灰原 え…どうやって…。

桜井 言わせないでよ。

桜井も灰原から離れ、部屋の隅に行く。

灰原 いや、本当にすごい世界ですね。

その時、緑川が入ってくる。

緑川 戻りました。

灰原 あ、お帰りなさい。

緑川
灰原

（皆の様子を見て）どうしたんですか？

いえ…。あの、つかぬことお聞きしますけど、緑川さんはどうしてるんですか？ ほら、上がりつていうんですか？ 現金でもらってる分。

緑川

え？（警戒するように皆を見る）

灰原

緑川さんは貯金してますよね。しっかりしてそうですもん。

緑川

やめてくれませんか、そういうの。

灰原

え？

緑川

全部使っちゃいました。ゲームで。

灰原

え…。

緑川

だって課金しないとなかなか強くなれないんですよ。強くなっても鯖はいっぱいあるし。

灰原

鯖？

緑川

あ、すみません。サーバーのことです。同じゲームでもサーバーがたくさんあって、違う鯖同士で

灰原

戦ったり、もう大変なんです。そうですか…。

全員が緑川を見ている。

緑川

え？ なんですか、皆さん？

水戸

緑川さん！ 裏取りはどうでした？ おれたちみんな、あの金だけが頼りなのよ。

青山

いや、緑川さんもつすよね？

緑川 桜井 緑川

まあ…。

で、どうだったの、裏取り？

はい。赤嶺さんにはさつき連絡しておいたんですけど、被災地経済特区の会社は実在しました。中
でおじさんがひとり電話番号してるだけで、あとは段ボールが雑然と置いてあるような、典型的なペ
ーパーカンパニーですね。

じゃ、実働部隊を入れれば輸入はできるってことっすね。

そう思います。それに実働って言っても、輸入元との交渉が終わってるからスタートできたんでし
ようし、おそらく書類仕事メインだと思います。

つまりこの計画は信用できるってことだよね？

とは思います。なにしろ実績のないプレハブ建ての会社が国の直轄事業に食い込めるってことは相
当な大物が動いてるんでしょうし。

だよ、だよ。

じゃ、問題は黒田さんっすね。

信用できるかどうか…。

賭けようよ。おれたちそれしかないじゃん。

でもゼロになるかもしれないんすよ。

一人二億になるかもしれないじゃん。

やっぱ「じゃん」気になる。

あの、皆さん。赤嶺さんのことはどう思ってるんですか？
え？

水戸 青山 桜井 水戸 緑川 灰原

緑川 青山 桜井 水戸 桜井 灰原 緑川 灰原

水戸 灰原

リーダーだからって無条件に信用してるんですか？ それならそれでいいですけど。

…いや、それもあるんすよね。

そう言われると、ねえ。

信じたい、っていうか、信じるしかないじゃ…でしょ。

…。

み、緑川さんも疑ってるんですか？

信用できるんですか？

（深呼吸して）すみません、みなさん。ちょっと聞いてください。赤嶺さんがどういう人か。私は知ってます。絶対に仲間を見捨てたりしない人なんです。私たちはド田舎で育ちました。山間（やまあい）のほんとに貧しい村でした。居るのは年寄か引きこもりみたいな人ばかりで、普通の大人はみんな出稼ぎに行っちゃってなかなか帰ってこないような村です。赤嶺さんの母親は村を通る県道沿いで、といっても山道なんです。だから、ほとんど山の中で小さなスナックをやってました。わかりますよね？ 誰が、どんな目的で飲みにくるのか。で、私の母もそこで朝まで働いてました。そんな環境だから、私たち、当然、ほったらかしですよ。でも村で遊んだって面白くないです。ですから街に行きました。仲間4人とつるんで、軽トラ乗って、街へ…。

それ、長い？

…ああ、すみません。もうちょっとだけ。えっと、で、とにかく、街から帰るとき、赤嶺さんはどれだけ待たされても仲間4人が揃うまで軽トラ発進させなかったって話です。

沈黙。

青山

水戸

桜井

水戸

桜井

水戸

青山

灰原

水戸さんのせいっすね。

え？

話の腰折らなきやもうちよつとちゃんとした話だったでしょうに。

いや、もともと中身ない話だったんじゃないの？

何言ってるの。極貧村の仲間たちの友情物語でしょーが。ちゃんと話せてたら感動できたって。

そうかな…。

灰原さん、すんません。後半部分、もうちよつと聞かせてもらえないっすか？

ああ、じゃ、えつと…

沈黙。

桜井

青山

水戸

桜井、
青山

水戸

灰原

水戸

話せるわけないじゃん、今さら。
さーせん。ほんと、さーせん。
まあ、言いたいことはわかったよ。

おい！

いや、要するに赤嶺さんはどんな状況だつて仲間を見捨てないってことでしょ？

はい、その通りです。街のヤンキーたちに仲間が拉致されたときなんか、やつらの溜まり場をなん

とか探し出して、鉄パイプ持って突っ込んでいきましたから。

え？

灰原　まあ、多勢に無勢だから結局ぼこぼこにされたんですけど。でも、朝には4人揃って帰れました。

沈黙。

青山　やっぱ水戸さんのせいっすね。

桜井　うん。きつと感動的だったはずだよ。ちゃんと話してたら。

水戸　いや、話し方が下手なんだって。

灰原　あ、緑川さん？

緑川が俯いている。

青山　え、大丈夫っすか？

桜井　泣いてるの？

水戸　緑川さん。緑川さん！

緑川　（顔をあげて）あ、話終わりました？

桜井　寝てたのかよ。

緑川　すみません、裏取りがけっこうハードでしたから。で、どうしますか？　黒田さんの案件、皆さんは乗りますか？

その時、取り乱した茶野が入ってくる。

茶野 水戸 茶野 桜井 茶野 桜井 茶野 桜井 茶野 桜井 茶野 桜井 水戸 桜井 茶野 緑川 灰原 青山 桜井 茶野

すみません！ 緊急事態です！

茶野！

（丁寧）あ、水戸さん、こんにちは。

ちよつと、どうしたの！？

すみません、緊急事態なんです！

だから何？

受け子のひとりと連絡が取れなくなっちゃって、それで…。

それで？

あんまりポイントに來ないから、入れ違いかと思って中入っていつものブースを探ってみたんですけど、やっぱり無くて…。

金が無いってこと？

はい…。

何やってんだよ！

怒るのは後。緑川さん、赤嶺に連絡して。

はい。（スマホを出して打ち込み始める）

（青山に）あの、ポイントとかブースってなんですか？

公衆便所の個室っす。

ねえ、受け子を持ち逃げしたってこと？

どうでしょう…。3番目の子だから中身知らないと思うんです。1番目にしか言っていないんで。

水戸
茶野

中見たのかもしれないだろ。
そうなのかな……。もう！ 中覗いたらとんでもないことになるってあれほど厳しく言っておいたのに。

灰原

鶴の恩返し。

水戸

どんな奴？ 見つけて取り返すよ。

茶野

Σ(=)で釣った大学生です。何の変哲もないフツウの男の子だと思ったんですけど……。

緑川

持ち逃げ防止で身分証を提示してもらいましたか？

茶野

あ、はい。(ケータイをたくさん出して) これだ。(開けて確認)

灰原

ガラケーでもΣ(=)できるんですね。

茶野

ありました。この画像です。免許持った自撮り画像で応募してもらってるんです。(画像を見て) ご

くフツウなんだけどなあ。

緑川

わかりました。お待ちください。(Σ(=)に向かう)

茶野

(皆に) あの、もし見つからなかったらどうなるんですか？

水戸

そりゃ元締めなんだから責任取ってもらうよ。

茶野

ええ！？ 私、小指なくなっちゃうんですか？

水戸

んなことしないって。金だよ、金。

茶野

……弁償ってことですか？

水戸

まあな。

茶野

水戸さん……、お願いします。そんな大金持ってないです。

水戸

今までの貯えとかあるんじゃないの？

茶野 そんなのとつくに使っちゃいました。私、こう見えても苦学生なんですから。
水戸 はあ？

灰原 この人も…。

茶野 もう、死んでお詫びするしか…。生命保険入ってないですけど。

水戸 死に損じやん。やめろよ。

緑川 住所確認できました。住宅街の古いマンションですね。

桜井 オッケー。とりあえず茶野はそこで張り込み。いい？

茶野 はい。(行こうとする)

桜井 (呼び止めて) あ、自分の仲間集めて囲むんだよ。

茶野 わかりました。ありがとうございます。

茶野 は出ていく。

水戸 くそ、こんな時に…。

桜井 とりあえず赤嶺を待ちましょ。

青山 受け子が逮捕されたって可能性もあるんじゃないすか？

桜井 そうね。

灰原 え！？ まずいじゃないですか。早く逃げないと。

桜井 慌てない。受け子からここまで辿り着くことはめったにないの。何も知らされてないんだから。

青山 尻尾切りつす。

桜井 灰原 青山 灰原 桜井 灰原 桜井 水戸

逮捕されたってニュースでやってるのは大抵、受け子のこと。
なるほど。

でも、茶野っちまで辿り着かれたらやばいっすね。

あ、そうですね。彼女はここのこと知ってるんですから。

受け子から茶野、茶野からここまで来るには何日かかるでしょ。

そっか、その間にフィニッシュして、ここも引き払って…。

そういうこと。

黒田さんの件はどうする？ やだよ、ぼく。一文無しで逃げるの。

赤嶺が帰ってくる。

どうなった？

とりあえず、茶野を家に張り付かせた。

そうか。

受け子のSSを見てますが、今のところ不審な投稿はなさそうです。最後の投稿は今朝10時13分。

どんな投稿？

「おはよう、世界。天気天気天気。美味しいバイトに行ってきたーす」。

…浮かれやがって。

朝の時点では問題なしか。とりあえず、様子見だな。

警察はどうする？

赤嶺 緑川 赤嶺 緑川 桜井 赤嶺 水戸 桜井

赤嶺

桜井

赤嶺

水戸

赤嶺

水戸

赤嶺

水戸

赤嶺

桜井

青山

水戸

赤嶺

桜井

赤嶺

灰原

ああ。緑川さんにもらった情報で黒田さんに探り入れてもらう。

黒田さんに？ 案件交渉中は足元見られるよ。

仕方ないだろ。警察の情報まで手に入れられる人、他に知らねえからな。

そのマスク案件のほうはどうするんです？ まさか諦めるなんてことしないですよ？

諦めたくはないけどな。状況が状況だし…。

やりましょうよ！ こんなチャンス減多にないですよ！

わかってるよ。だけど、中抜きする金が国から降りてくるには時間がかかるだろ。

そうですけど…。

その前に手が後ろに回っちまったらどうする？ それに、青山案件も桜井案件も時間稼ぎは限界だ

ろ？

まあ…。

そつすね。

それ、なんとかしようよ！

おれはお前らを守りたいんだ。だが同時に、少しでも多く金を渡せるようにもしたい。だから…。

どうするつもり？

…お前ら、おれを信用するか？

沈黙。

私は信用します！ 赤嶺さん、信用します！

赤嶺
水戸
灰原

桜井
青山
水戸
灰原
緑川
灰原
赤嶺

青山

ありがとう、灰原。でもな…。

おまえ、元々分け前ないじゃん。

ああ…そうでした。…それでも、私は信用します。いや、昔から信用してます。詐欺の仕事だって聞いたときはびっくりしましたけど、赤嶺さんはやっぱり昔と変わってないです。いつも私を助けてくれて…。いつか、私も赤嶺さんを助けたいって思ってます。皆さんは赤嶺さんに助けられたことないんですか？ そんなことないはずですよ。ここまで一緒にリスクな仕事してきたことは、それ、信用してるってことじゃないですか。

…損得勘定じゃないかな。

そっすね。利害が一致したっていうか。

分け前もらうためだよ。少しでも多くね。

…そんな。緑川さん！ 緑川さんはどうなんですか？

…信用するしかないんじゃないですか？ この場合は。

何言ってるんですか…？

（大笑いして）よし、さすがはうちの社員たちだ。その通り。信用できるのは金だけだ。損得勘定して、利害を一致させようぜ。水戸、悪いがひとり二億は諦めてもらおう。マスク輸入の実務はやらないで、おれたちの五億の現金化だけを黒田さんにはお願いする。

一同、溜息。

じゃ、やっぱ先に全額渡すんすか？

赤嶺 青山 赤嶺

そうだ。
大丈夫すか？

黒田さんは縁あっておれに裏街道を教えてくれた人だ。ま、その札に毎月上がりの一部を渡してるが、悪いようにはしないだろう。それに、警察が動いてるかもしれない今の状況では時間がかけられないこともわかってくれるはず。というか、おれらが逮捕されれば黒田さんだつてとばかり喰っちまう。せつかつくの中抜きがパーになるかもしれないんだ。損得勘定すりや、黒田さんだつてイヤとは言わないはずだ。
なるほど…。

ま、賭けるしかないね、その話に。

ああ。

ってことは、分け前は…。

手数料の交渉次第だが、うまくやればひとり一億くらいだ。

一億、くらいか…。

なに？ 自前でやる倍だよ。

いいところじゃないっすか？

二億の半分以上じゃん。それも手数料吹っ掛けられたらもっと少なくなるし。相手は黒田さんだし…。

まあ、手強いっすよね。

手強い男と友達に甘い男か。（と灰原を見る）
やばいなあ。

青山 桜井 水戸

赤嶺 水戸 桜井 青山

桜井 赤嶺 水戸

灰原 大丈夫です。赤嶺さんなら。（赤嶺に）ね？

赤嶺 …。

灰原 大丈夫です。赤嶺さんなら。ね？

赤嶺 …。

灰原 大丈夫です。赤嶺さ…

赤嶺 もういい。

灰原 すみません。

赤嶺 確かに手強い相手だが、なんとか二千万、悪くても三千万で話をつけてみせる。

水戸 手数料二千万なら、ひとり…

青山 九千六百万つす。

桜井 そうね。

水戸 三千万なら…。

青山 …。

灰原 九千四百万、ですかね。

一同、灰原を見る。

灰原 え？ 難しくないですよ？

桜井 わざとよ。

灰原 ああ。

赤嶺 よし。九千六百か九千四百。誰か文句あるか？ …水戸。いいな？
水戸 …はい。
赤嶺 他は？
青山桜井灰原 はい。

一同、灰原を見る。

灰原 私も仲間ですから。

赤嶺 よし。じゃ、あとはおれに任せてくれ。黒田さんには今夜来てもらう。

桜井 今夜？

赤嶺 時間がないだろ。

桜井 違う。それともう話がしてあるってこと？

赤嶺 まあな。どうせお前らこうなるだろうと思つてさ。

桜井 喰えない男。

赤嶺 時間がないからな。だが、肝心の手数料はこれからだ。

水戸 頼みますよ、社長。

青山 頑張ってください。

赤嶺 ああ。青山と桜井は案件フィニッシュしてきてくれ。

青山 了解つす。

桜井 オッケー！

赤嶺

水戸は逃げた受け子の家に向かってくれ。茶野がつるんでる可能性もあるからな。遠巻きに見張つてろ。

水戸

はい。

赤嶺

ああ、無理はするな。私服がいるかもしれないぞ。

水戸

わかってます。

灰原

あの、私は！ 私は何をしましょうか？

赤嶺

ああ……とりあえず株の勉強でもしてろ。お前には交渉に同席してもらおう。なぜか黒田さんに気に入られたからな。カードは一枚でも多く持っておきたい。

灰原

わかりました！
よし。少しでも多く金持って消えるぞ！

赤嶺

おう！

一同

円陣組みましょうよ。円陣。

水戸

ええ。

桜井

いいですね。景気つけていきましよう！

青山

はい！ いや、私も仲間ですから。

灰原

水戸、青山、桜井、灰原、赤嶺が輪になる。

赤嶺

ほら、緑川さんも。

緑川

はい。

緑川は足を引きずっているのでゆっくり輪に加わる。
教授と学生が当然のように出てきて客席側を向く。

赤嶺 今日も稼ぐぞ！

教授 手を出して。

一同 おゝゝ。

教授 膝曲げて。

一同 金を抱け！

教授 左ステップ！

一同 金を抱け！

教授 右ステップ！

一同 金を抱きしめゝ、

教授 小さくなつて、

一同 夢を見ろ！

教授 ジャンプ！

赤嶺 もう一丁！

一同 金を抱け！

教授 左ステップ！

一同 金を抱け！

教授 一同 教授 一同 教授

右ステップ！
金を抱きしめ、
小さくなつて、
夢を見ろ！
ジャンプ！

一同が拍手するなか、教授と学生は客席に札をして去る。

赤嶺 一同

よし、仕事にかかれ。
おう！

一同、それぞれに荷物を用意しながら興奮した様子で出ていく。
灰原は株の本を取り出し、緑川はPCに戻る。

赤嶺 緑川 赤嶺 灰原 赤嶺

緑川さん、口座出してもらえる？
え？ はい。（PCを操作する）
こうなったら先制パンチだ。黒田企画に五億送金してやる。
赤嶺さん！
どっちにしろおれ達にはこいつを温存することはできねえんだ。だったら少しでも有利に運べるようにしてやる。こっちの本気を見せてやるのよ。

緑川 既成事実を作って、動かなきゃならないようにする。
赤嶺 そういうこと。あつちも会社組織だからな、一応。
緑川 出ました。振込準備オッケ―です。
赤嶺 灰原。お前、送金してみるか？
灰原 え？
赤嶺 五億の金動かすなんて滅多にできねえぞ。

緑川が席を空ける。

灰原 ありがとうございます。

緊張した灰原が心地悪そうにP Cの前に座る。

灰原 わ…。一、十、百、千、万、…五億。

赤嶺 ああ、五億だ。

緑川 振込ボタンをクリックすれば、すぐ相手にも反映されます。
灰原 そうですか…。

赤嶺 さあ。

灰原 はい。（大げさに腕を振りかぶって）行きます。

灰原は劇的にクリックし、固まる。
赤嶺、緑川が息を吐く。

緑川 送金完了です。

赤嶺 よし。あとは黒田さんがどう出るか…。灰原、どうだった？

灰原 ……不思議な気持ちです。

赤嶺 え？

灰原 これ、ほんとにお金なんですか？

赤嶺 当たり前だ。

灰原 私、指先でクリックしただけです。お金なんて触ってもいません。

赤嶺 灰原…。

灰原 目の前の数字だけが、消えていきました。まるで、蜃気楼みたいに…。

灰原が震えながら笑っている。

赤嶺 おい…。

笑い声が續くなか、照明が暗くなっていく。

第二幕 第二場

その夜の事務所。

赤嶺が緊張した面持ちでウロウロしている。

灰原がコーヒーを二杯抱えて入ってくる。

灰原

お待たせしました。

赤嶺

おう。

灰原

(渡して) コンビニのですみません。

赤嶺

いや。ありがとう。

灰原

…いえ。(ちよつと笑う)

赤嶺

ん？

灰原

いえ、ここに来て初めて言われました。ありがとう。あ、仕事ですからあまり言わないですよ。

赤嶺

それに私が役に立ってないってこともありますし…。

灰原

役に立ってるよ。

赤嶺

そうですか？

灰原

少しはな。

赤嶺

ありがとうございます。いつか赤嶺さんの役に立てるようになりますんで。

灰原

何弱気なこと言ってるんだよ。これから大事な交渉だつてときに。

赤嶺

あ、そうですね。すみません。

少なくとも黒田さんには好かれたじゃねえか。だからここに居てもらってんだろ？

…いや、そういうものでもないけど…まあ、いいや。

すみません。（コーヒーを飲んで）熱つ。（ちよつと笑う）

今度は何だよ！？

いえ、コンビニのコーヒーで火傷しそうになりましたんで。

は？

これ。五億円動かしただけなのに、全然実感できなかったの。百円でですよ。

ああ……

お金ってなんなんでしょうね……。そうだ、ひとつ疑問なんですけど、なんで稼いだお金をプールしておいたんですか？ 現金化が難しいって分かってるんだったら最初からみんなに配っておけば……

その都度、全額渡してたらすぐバラバラになっちまうよ。

は？　　そういう世界なんだよ。

まあ、普通の世界でもそうかもしれないけどね。金の切れ目が縁の切れ目って言いますし……。なあ、とし坊の奴、やつぱ連絡つかねえな。

ああ、はい。私も探してはいるんですが……あの野郎、高やんが死んじゃったつてのに。

私たち二人だけで寂しい葬式でしたね。

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

まったく。昔、あんだけつるんでたのにさ……

ずーっと一緒だったね。ですね。

どこで何やってんだか…。

うん…はい。うん、はい。うん…はい。

おまえ、どっちかにしろよ。…いいよ。今、二人なんだから。…ひさ兄。

浩ちゃん。

ひよつこり現れそうなんだけどな、とし坊…。

どうだろね。最後がアレだったし。

おー、あれはひでえ事件だったな。まさかとし坊がさ…。

うん。まさかみんなで銭湯入つてるときにね……。

今でも覚えてるよ、あいつの最後の顔。笑顔で「先上がつて牛乳飲んでつから」なんて言つてな。

おれも覚えてる。

後から上がって見たら、どこにもいやしねえ。

みんなの金抜かれてね。日雇い一週間分。

「まったくよ……でも、取っ払いだとすぐ使っちゃうから最終日にまとめてもらおうって、おれが言

つたんだしな。よっしゃ、一週間頑張ったから今夜は飲もうぜ。銭湯でさっぱりしてからよって言

つたのもおれだ。

…友達だから。

「いやあ、どんなに長く一緒にいる友達だってわかんねえことはあるってことだよ。」

そうかもしれないけど……。

赤嶺

高やんが死んだのだってそうだろう。いつも明るく笑ってたやつがさ。電車で飛び込むなんて誰が思うよ。

灰原

…うん。何があつたのかな。昔はボコボコにされたって笑ってたのに。

赤嶺

あの変態野郎が…。

灰原

でも、よく浩ちゃんに連絡きたね。とし坊のことがあつてから、みんなバラバラに東京出てきちゃって何年も会ってなかったのに。

赤嶺

連絡来たって、警察からだぜ。手帳におれの電話番号が書いてあるからって。このままじゃ無縁仏になるから引き取れってさ。

灰原

ありがとう、浩ちゃん。高やんを見捨てないでくれて。

赤嶺

あたりまえだ。高やんだぞ。ひさ兄だって、連絡したら飛んできたじゃねえか。

灰原

そりやそうだよ。高やんだもん。

赤嶺

…二人だけだけど、一緒に見送れてよかったよ。

灰原

うん。

赤嶺

あの後、鉄道会社から電話来たんだぜ？

灰原

え、なんて？

赤嶺

誰か賠償できる人いねえのかってさ。電車止めたからって。利用者に迷惑かけたからってな。

灰原

そんな…。高やん、別にそんなつもりじゃ…。

赤嶺

ま、迷惑は迷惑なんだろうーよ。おれらだって何で飛び込んだのかわからねえのに、他のやつらにわ

灰原

かるはずねえもんな。

灰原

だからって…。

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

おれにとつてもいい迷惑だよ！

浩ちゃん？

なんで手帳におれの番号書いておいたんだよ！書いておくくれえなら、飛び込む前に電話しろってんだ！スマホでピッピッってすぐじゃねえか！

浩ちゃん…。

赤嶺が耐えている。

灰原

赤嶺

灰原

電話できなかったんじゃないかな。
え？

電話したかったと思うよ。東京出てきて、一人っきりでやってきて、悩んで、苦しんで…。電話したかったと思う。でも、できなかったんだよ。

なんでだよ！？

赤嶺

浩ちゃんが、信じてくれるから。浩ちゃんなら無条件に自分を信じてくれるから。

灰原

意味わかんねえ。

とし坊の時だつてそうだよ。浩ちゃん、金抜いたのはとし坊じゃねえって言い張ってたもんね。とし坊はそんなことしねえって絶対認めなかった。だから、高やんは、信じてくれるままにしときたかったんだよ。

赤嶺

…バカじゃねえの。

灰原

そんなふうに言わないでよ、浩ちゃん…。

赤嶺
灰原

（深いため息）二人になっちゃったな。もう、信じられるのはひさ兄だけだ。
浩ちゃん、ここに誘ってくれてありがとう。高やんが引き合わせてくれたんだね。

赤嶺

その時、赤嶺の電話が鳴る。

（出て）遅えじゃねえか、青山！ 報告もしねえでなにやってたんだ？ 今日の稼ぎ…え？ なんと…桜井のほうは？ ……わかった。…ま、そうだろうな。一斉に妨害できる奴なんてそんなにいるわけねえ。水戸もいるのか？ よし、お前らはバラバラに身を隠せ。緑川さんにはおれから連絡する。

黒田が入ってくる。

黒田

うつす。邪魔するよ。

灰原

黒田さん！（慌てて腰を折り、挨拶。）

黒田

おう。

赤嶺

（電話に）切るぞ。（電話をしまい）すみません、黒田さん。ご足労いただいて。

黒田

いやあ、構わないよ。今夜は話つけないとな。あれ？（後ろを振り返り、入り口の外に）なにや

ってんの？ ほら、入って入って。大丈夫、怒られたりしないから。

緑川が入ってくる。

灰原

緑川

赤嶺

黒田

赤嶺

緑川

黒田

赤嶺

黒田

赤嶺

灰原

赤嶺

黒田

赤嶺

黒田

灰原

黒田

緑川さん。

…。(頭だけ下げる)

あの、これは…?

ああ、マスク案件の相談。ITに詳しい人がなかなかなくてさ。ああ、それと、いきなり五億も振り込まれちゃった件もな。

…緑川さん、大丈夫?

(頷く)

おいおい、緑川さんに何かするわけないだろ? それより、電話なんだったの? 深刻な顔してたけど。

ああ、今日の仕事のことでちょっと…。

うまくいかなかった?

はい。なぜかどの案件も急に客の態度が変わってしまったようで。

え?

すべてキャンセルされました。

残念だな。邪魔でも入ったんじゃないの。

そう、思います。

誰がやったんだろうな? な、灰原ちゃん、誰がやったと思う?

さあ、私には…。

おれ。

灰原

え！？
赤嶺ちゃんはわかってたよな？

赤嶺
…はい。

黒田
んー、詐欺ってのは割に合わないねえ。騙すの大変だけど、邪魔するのは簡単だもんな。

赤嶺
…。

黒田
マスクの輸入、やりたくないんだって？ めちゃめっちゃ美味しいのに。

赤嶺
おれらには時間がありませんので。

黒田
フィニッシュする必要なくなっただろ？ 客いなくなっただし。

赤嶺
それは今…。

黒田
あと、受け子のこと？ 警察動いてないみたいだぞ。持ち逃げされたんじゃないか？

赤嶺
そうですか…。

黒田
早く見つけて、半殺しにするなり全殺しにするなりして取返せよ。

赤嶺
探してる間に稼いだほうが効率いいですから。

黒田
ははは。そう思うしかないよな。だから舐められんだよ。こういうときにきっちりケジメ取らねえ

赤嶺
からそういう奴が出てくるんだ。…まあいいや。あの五億、もらっておくぞ。

赤嶺
え？ 現金化してくれる約束です…。

黒田
約束？ したね。けど、約束は破られるもんなんだよ。

赤嶺
(半笑いで) いや、それは…。毎月協力金だって払ってるじゃないですか。それに、おれたちの関

黒田
係でそれは…

黒田
期待しちゃった？ けど、期待は裏切られるもんなんだよ。

赤嶺 黒田
黒田 赤嶺
赤嶺 黒田
黒田 赤嶺
灰原 赤嶺
赤嶺 黒田
赤嶺 黒田
赤嶺 黒田

黒田さん！

…なに？

…手数料、五千万でお願いできませんか？

赤嶺さん、それじゃ…！

黙ってる。…黒田さん、お願いします。

だから、もらっておくって言ってるだろ？

なんでですか？ なんで急に、そんな…。

胸糞悪いからだよ。浮かれやがって。

え？

五億いきなりむ振り込むバカいるか？ どうせ強気のカードのつもりだったんだろ？ 甘い甘い。だから思ったよ。ああ、こいつら浮かれてるんだなあ。案件フィニッシュして、その金で好き勝手に生きていくのが楽しみなんだろうなあ。胸糞悪い！ …お前らは抜けさせねえ。おれと関わって簡単に抜けられると思うな。（見回して）ははは、いいねえ。いい顔になってきたよ、みんな。おれ、そういう苦しそうな顔、大好物なんだよ。ははは。さあ、どうする？ 五億取ったおれに仕返しするか？ できるか、そんなこと？ 五億取られたってなにもできねえのがお前なんだよ。高望みしてんじゃねえ。…どこの世界にだって秩序ってもんがある。面倒くさいよなあ。でも、それに従ってりやそこそこ楽しく暮らせるんじゃないか？

突然、赤嶺が土下座する。

灰原

赤嶺さん！

赤嶺

お願いします。この通りです。なんとか見逃してもらえませんか？

黒田

やだ。

赤嶺

そんなことおつしやらずにお願いします。うちの連中はみんな、ただ稼ぎたいだけなんです。黒田

さんの下でいつまでも働けるようなタマじやないんです。

黒田

(大笑いして) おいおい、逆効果だよ。おれ、人の苦しむ姿大好物だから、もつと虐めたくなつち

やうじやない。

赤嶺

だったら、おれのこといくらでも虐めてください。おれは黒田さんのところに残りますから、他の

連中は自由にしてやってください。

黒田

（大笑いして）来たよ、自己犠牲！ 美しいね！

赤嶺

お願いします。

黒田

…本当に甘いよね。赤嶺ちゃん。まあ、それが良いところでもあるんだけどさ。今回は命取りだ

六二

つたな。

赤嶺

お願いします。

黒田

赤嶺ちゃんが奴隷になつてくれるんだつたらいいかな。じゃ、手数料五千万で引き受ける

六五

2. よう

赤嶺 具日

あ、ありがとうございます！

黒田 光

つて、信じちゃった？　こめんね。

赤嶺

黒田さん：

灰原が進み出る。

待ってください！

え？

おまえ黙ってろって。

黙るのは赤嶺さんのほうですよ。

は？

ずるいですよ。自分だけ黒田さんに取り入ろうとして。
はあ？

灰原と赤嶺が見つめ合う。

灰原

黒田さん、私を黒田さんのところに置いてください。

黒田

なに、それ？ 灰原ちゃん、うちに入りたいわけ？

灰原

はい。黒田さんと一緒にでっかく稼ぎたいです。いえ、私とだったら黒田さんにもっと儲けていた
だけです。しかも、すぐに。

黒田

面白そうじゃない。なんかアイデアあるの？

灰原

その五億。マスク案件で使う前に働かせるのはどうですか？

黒田

金に働かせる？ いいねえ、さすが元証券マン。そういうの待ってたよ。株だろ？

灰原

はい。ちょうど昨日、いいネタ仕入れたんです。W&Dという会社で明日、イベントがあるんです。

黒田
灰原

聞いたことない会社だな。

そりやそうです。シカゴの小さい家具工場ですから。ですので当然、株価も安い。その値段を吊り上げてひと儲けしようって動きがあるんです。

黒田

なるほど。仕手株か。大好物。

灰原

ですよ。株価5倍で切るそうですので、ちゃんと乗れば3倍の利益は確実です。

黒田

3倍。そりやいいね。ぜひ乗りたいところだ…けど、灰原ちゃん。ただ儲けさせるだけじゃないだろ？

灰原

え…。

黒田

急にこんな話出すのおかしいよね。何が狙い？

灰原

いや…。

黒田

おれを騙せると思う？

灰原

…。

赤嶺

もうやめとけ。黒田さんに通じるわけねえだろ。

灰原

すみません。実はお願いがあります。

赤嶺

やめとけ、灰原！

灰原

でも、こうでもしないと助けられないじゃないですか。

赤嶺

だから、おれが黒田さんの下に付けば…

灰原

ここまでされて信用するんですか？ …私たち、信用できるのは金だけでしょ？

黒田

黒田さんだって

黒田

はつきり言うねえ。

灰原

だから、黒田さんにはきっちり儲けていただきます。そのうえで、お願いです。この株操作の儲けから5億、私たちにください。それを水戸さん、桜井さん、青山さん、それから緑川さんに分配します。

緑川

私も…？

灰原

当然です。皆さんはその金でそれぞれの道に行き、私と赤嶺さんはこのまま黒田さんの下で働きます。

赤嶺

灰原！

灰原

黒田さんには十億の金と、奴隷が二人付くことになります。どうですか？

赤嶺

バカ！ お前まで奴隷になる必要ねえ！

灰原

役に立ちたいんです、私は！ 小さい頃から世話になりっぱなしの浩ちゃんの役に！ おれのほうが年上なんだぞ、浩ちゃん。

赤嶺

ひさ兄…。

沈黙。

黒田

いやあ、久々にすごい芝居見ちゃったな。「浩ちゃん、ひさ兄」ってなんだよ…。(ウロウロしながら) 詐欺師つてのは油断できねえからな。灰原ちゃん、そのW&Dって会社名は何の略なの？

灰原

(赤嶺を見てから) ウインドウズ&ドアーズです。家具工場なので。

黒田

そのままかよ。銘柄コードは何番？

灰原

え…(赤嶺がうろたえている) ああ、アメリカ株はアルファベットなので、WDです。

黒田 灰原 黒田 緑川 黒田 緑川 黒田 赤嶺 灰原 黒田 緑川 黒田 緑川 黒田 灰原 黒田 緑川 灰原

そのまま。わざわざアメリカ株で釣り上げやる理由は？

（窒息しそうな赤嶺）値幅制限がないからです。日本だとすぐストップ高になっちゃいますから。ふん。（止まって）ま、例えこれが芝居だったとしても、どうせおまえらは逃げられっこねえんだからな。乗ってやろうかな…。

待ってください。それに乗ったとしてマスク案件には間に合いますか？

お、心配してくれんの、緑川さん？

はい。どちらもうまくいくほうがいいですから。

まあ、数日は大丈夫だろ。灰原ちゃん、すぐカタがつくんだろ？

はい。明日のことですから。

じゃ、問題ない。

あ、でも取引はニューヨーク市場ですので、確定は明後日の朝になります。

ベトナムのマスク工場を待たせるさ。

でも、キックバックの件は？

心配性だね。いくら飢えた政治家先生だって数日は待てるさ。

すみません。なにしろ数十億の案件ですから。

いやいや、さすが緑川さん。国の金を中抜きしようってんだから慎重にいかなきやね。いくらおれでも失敗したらただじゃすまない。

はい。

オッケー。四億五千万戻すからやってみろ。

あの、五億じゃ…？

黒田

手数料は先払いだ。その代わり、儲けさせてくれりやおまえらの望み通りにしてやる。十億！明後日の朝だな。（帰りながら）ああ、一応言っておくけど、絶対逃げられないよ。

黒田は出ていく。

赤嶺が出口の様子をしばらく伺ってから灰原に近寄り、頭を叩く。

赤嶺

ばかやろう！　なんてことしやがんだ！

灰原

すみません！　つい止まらなくなっちゃって。

赤嶺

そんな問題じゃねえだろ。てめえ、株なんか素人じゃねえか。よくもまあヌケヌケと。どうすんだよ！？

灰原

大丈夫です。なんとかします。必死で勉強しましたから。

赤嶺

勉強って、お前の参考書は…

灰原

はい、「秘伝　鬼の仕手株」、です。

赤嶺

どうすんだよ！

緑川

でも、黒田さんの質問にちゃんと答えてたじゃないですか。

赤嶺

どうせ当てずっぽうだ。ハッタリだよ。

灰原

まあ、半分は…。

赤嶺

そうなのかよ！

灰原

すみません。あ、でもW&Dの株が安いのは本当です。

赤嶺

それだけじゃしょうがねえだろ。

緑川

じゃあ、私たちが吊り上げますか。

間。

赤嶺

緑川さん、何言って…。

灰原

そうですね。やるしかないですね。（自分のかばんを探る）

赤嶺

おい！

灰原

きつと大丈夫です。これがありますから！

緑川

「秘伝 鬼の仕手株」。頼もしいです。

赤嶺

おいおいおい。

緑川

それに灰原さん、演技うまくなっていました。

灰原

本当ですか！？ ありがとうございます。

緑川

赤嶺さんも熱演でした。

赤嶺

やめろ、恥ずかしい。

灰原

…赤嶺さん。私たちはどっちにしろ黒田さんの奴隷になるしかないんです。やるだけやって、なん

赤嶺

とかみんなにお金を配りましょう。

灰原

お前、ほんとにそれでいいのか？

赤嶺

はい。私は赤嶺さんの役に立ちたいんです。

緑川

…緑川さん。
はい。

第三幕

青山

赤嶺　もしかして株取引なんかもできる？

緑川　まあ、一通りは…。

赤嶺　…だけど、こいつよりマシだろ？

緑川　もちろん。

赤嶺　よし、やるだけやってみるか…。

緑川　はい。

灰原　やりましょう！

赤嶺　お前が不安なんだよ。

灰原　…。

赤嶺　灰原、何を考えてる？

灰原　…浩ちゃん。おれを信じてよ。黒田はもう蜃気楼を見てるから。

赤嶺　ひさ兄…。

溶暗。

一人一億っすか？

青山
緑川

桜井
赤嶺
桜井
赤嶺
桜井
赤嶺
桜井
赤嶺
灰原
水戸
桜井
水戸
緑川

ちよつと待つてよ。仮にこれがうまくいったとして、ほんとに黒田から逃げられるの？

うまくいけば十億ほどが転がり込むんだ。おまえら追う気なんか失せちまうよ。

どうだね。甘いからな、あんたは。

おい。どっちにしるおれと灰原は残るんだぞ。

あんたたちにそんな価値あるの？

おまえ…。

一生狙われ続けるなんて、あたし嫌だからね。

じゃあ、おまえらも一緒に黒田の奴隷になるか？ 一生しゃぶられ続けるぞ。

…それはもっと嫌。

私もあの人がすんなり約束を守るとは思えません。でも、今はよりましな方を選ぶしかありません。

(笑顔で灰原に) なんか悪いな…。

あんた、本当にそう思ってる？

(笑顔で) 思ってるよ。

(PCを見ながら) 黒田さんにダメージを与えればみんな逃げられるかもしれませんがね。ともかく、しばらく動けないようにできれば。

皆が緑川を見つめる。

そんなことできるんすか？

さあ…。

水戸 青山 緑川 一同 灰原 緑川 灰原

さあつて。

緑川さん、妙なボス感あるんだからやめてください。

8ドルに上がりました。

おおー。

じゃあ、そろそろ…（本を見て）うん、チロチロからガッガッに移っていいんじゃないですか？
そうですね。様子見ながら大き目に買っていきます。

お願いします。

緑川がPCを操作する。

教授と学生が出てきて、壁や窓に株価のチャート図を書いていく。

ガッと上がった。

今のは私が大きく買ったからです。
なるほど。

あ、あ、ちよいちよい下がっちゃってんすけど。

株価は波のように動いてますから。買う人と売る人がいて売買は成立するんです。だから、「上がった少し下がって」というのを繰り返しながら大きく上がっていくんです。

へー。

ほんとにもしかしちゃうかもね…。ひとり一億か。

でも、悔しいね。黒田は何もしないのに10億入るんですよ。

水戸 緑川 青山 桜井

灰原
桜井

それだけじゃないです。
え？

灰原

あの人のことです。こんな美味しい話をただ待ってるなんてことしないでしよう。おそらく、自分でも買ってるはずですよ。

赤嶺

なるほどな。それで黒田は銘柄コードを確かめてたわけか。

灰原

はい。そうでなければ今ここで私たちを監視しているはずですよ。

赤嶺

だろうな…。で、灰原。おまえ、何考えてる？

灰原

え？ …ああ、あの人がいくら突っ込むのが気になってます。

赤嶺

…ま、おれたちと違って危ない橋渡る必要ねえからな。マスクに金使わなきゃなんねえし、1億つでとこじゃねえか？

桜井

計画通りならプラス4億ってことね…。

緑川

10ドル到達です。取引量も多くなってきました。

水戸

いいねえ。熱くなってきたよ。

青山

赤嶺さんたちには悪いっすけど、嬉しくなってきました。

桜井

あたしはまだ複雑かな。

灰原

…あ、あの。桜井さんはもしかしてあの人に一泡吹かせたいとか思ってたんですか？

桜井

は？ まあ、安全にできればね。あんた何かアイデアあるの？

灰原

いや、そういうわけじゃないですけど。

赤嶺

灰原。余計な事考えるなよ。奴隷になる腹決めたんじゃないやねえのか？

灰原

はい、もちろんです。

青山

13ドル。

ったく。なんなのよ、あんたたちは。

人生大逆転なんてそうそうできることじゃないっすからね。このまま上がってください。頼みます！

え？　そうですね……ちよつと判断つかないです。

どうした？

が何かといいじゃないですか。

ええ。奴隸は奴隸でも上級奴隸のほうがいいですから。

いや、しかし……。

だったらいい方法があります。緑川さん、ちよつと売りを入れてください。少し下げてください。

わかりました。(PCを操作)

赤嶺 赤嶺 緑川 灰原 赤嶺 灰原 灰原 桜井 灰原 桜井 水戸 灰原 桜井 灰原 桜井 青山

おいおい、せっかくの熱冷ましちゃうんじゃねえか？

12ドル50。40。…11ドルくらいまで様子を見ます。

お願いします。

灰原。

大丈夫です。「秘伝 鬼の仕手株」にも書いてあるんです。加熱が早すぎると敬遠されちゃうんで、ときおり冷ましながらがやっていくみたいです。

で、これと黒田となんの関係があるの？

たぶん、電話がかかってくると思います。

電話？ なんで？

今の皆さんの反応と同じです。不安になるでしょうから確かめたくなるはずです。

本当に！？

はい。これも指南書にありました。

すごい本ね。

敵との戦い方、味方との連携の取り方。なんでも書いてあります。

どこで仕入れたのよ、それ。

…。内緒です。

へー。じゃ、少し待ってみる？

ああ。

少しだけつすよ。

一同、緊張してPCを見つめる。

水戸 来ないじゃん、電話！

青山 上げましようよ。危険極まりないっすよ。

灰原 も、もう少し。我慢です、我慢…

水戸 灰原！ おめえ往生際が悪いぞ。おれたちの金がなくなっちゃったらどうしてくれるんだ？

赤嶺の携帯が鳴る。

教授が慌てていなくなり、学生も追いかけて出ていく。

赤嶺はスピーカーモードにして電話に出る。

赤嶺 お疲れ様です、黒田さん。

黒田（声） おう。調子はどうだ？

赤嶺 （皆の顔を見てから）調子って、あ、株のことですか？

黒田（声） 呑気なこと言ってるじゃねえ。そうに決まってるんだろ。ちゃんとやってんのか？

赤嶺 もちろんです。ここまでは順調に行ってます。

黒田（声） へー、その割にはペースおかしいんじゃないか？

赤嶺 黒田さん、もしかしてチャート見てるんですか？

黒田（声） あたりまえだろ。赤嶺ちゃん、おれはいつだって任せっぱなしにはしないよ。わかってるだろ？
赤嶺 もちろんです。きっちりやらせてもらいます。

黒田（声）

うん。灰原ちゃんは今、今、代わります。

（出て）灰原です。お疲れ様です。

灰原 おう、順調なんだって？

黒田（声） はい。今、ちよつと様子見てますが、またすぐ上げていくようにします。

灰原 そうか。しっかり頼むよ、灰原ちゃん。目標は35ドルくらい？

黒田（声） （本を確認しつつ）はい。5倍になったところで一気に落とします。でも…私たちが買うのは20ドルくらいですね。あとは金の亡者たちが群がって上げてくれると思いますので。

灰原 そうか。大丈夫だろうな、灰原ちゃん？

黒田（声） 任せてください。ここが腕の見せ所ですから。

灰原 期待してるよ。また連絡する。

黒田（声） わかりました。

灰原 あ、一応言っておくけど、失敗したら許さないから。

黒田（声） わ、わかってます。

電話が切れる。

一同、息を吐く。

水戸 やってるな。

青山 絶対っすね。

赤嶺

緑川

赤嶺

緑川

赤嶺

緑川

赤嶺

桜井

赤嶺

桜井

緑川

桜井

赤嶺

桜井

青山

桜井

青山

桜井 大百

水戸 安井

桜井

よし、また上げるぞ。

はい。
あ…。

どうした？

今、ガッと上がりました。14ドルまで急に。

黒田だ。安心してけっこう入れたんじゃねえか？

そう思います。あ、取引量も上がってます。

ま、くやしいが黒田には目一杯儲けてもらつて、後々の恩情に期待するか。

また甘いこと言って。そんなの期待できないのはあんたが一番わかってるでしょ？

おめえに何がわかる。

わかるよ。黒田は泥沼に住む大鯨。食いつかれたら絶対離してもらえないって

15ドル越えました。

わかつてるくせに犠牲になろうとしてる。青臭いんだよね。

うるせえ。そうでもしなきゃ全員道連れになっちゃうじやねえか

それは百も承知だけどさ、なんか嫌な気分なんだよね。青山 あんたはどう？

え、おれですか？

自分だけ泥沼から助かりたい？

い や そ り や ま あ …

水戸さんは？

一億欲しいに決まってるじゃん

それだって確実な話じゃない、じゃん。

水戸　じゃあ、桃子さんはどうなの？　逃げないの？　一緒にその泥沼に嵌っていくの？
桜井　…逃げるけどさ。
水戸　ほら見る。今さら奇麗ごとく言わないでよ。

沈黙。

緑川　16ドルです。

沈黙。

緑川　17ドル。加速してます。

赤嶺　黒田の奴、欲出してきたな。

緑川　20ドルまで待たずに資金をつぎ込むつもりですね。早めに入れたほうが儲けは大きいですから。

赤嶺の電話が鳴る。

赤嶺　お疲れ様です。どうですか、黒田さん。順調に上げていつてるじゃないですか。

黒田（声）　おお、いい感じだねえ。けどさ、赤嶺ちゃん。

赤嶺　はい。

黒田（声）　さつき、買うのは20ドルまでって言ってたけどさ。

赤嶺
黒田（声）
赤嶺
黒田（声）

はい。

お前らは22ドルくらいまで買っていくほうがいいんじゃないか？

え？ どういうことですか？ こっちも資金の都合が：

それはなんとかしてさ。そのほうがしつかり燃え上がると思うんだよね。じゃ、よろしく。

電話が切れる。

ほら来た。

確実に多く儲けるつもりですね。

ああ。おれたちは確実に燃え上がるためのガソリンに徹しろってことだ。

18ドル。こちらでも買い続けてます。

あーあ、なんだかなあ。

桜井は少し輪から離れる。

（決然と）あの、本当はありますよ。ダメージ与える方法。

え？

灰原！

19ドル。

向うが全資金をつぎ込んだ後、すぐ私たちが売ればいいんです。それも一気に。黒田さんは20ド

赤嶺 水戸 灰原 水戸 灰原 緑川 灰原 緑川 水戸 緑川 灰原 水戸 緑川 灰原 緑川 水戸 灰原 緑川 水戸 灰原

ルまでには全部入れるでしょうから、私たちは21ドルとか、いや、22ドルって指定されましたから、あの人が油断する23ドルくらいで一氣に売れば、丸損させられます。

やめろ、灰原。

何言ってるんだ。それじゃおれたちまで丸損じゃねえか。

消えていいんです。それが蜃気楼ですから。

蜃気楼……？ 何トチ狂ってるんだ？

お金があれば人生大逆転なんて、本当だと思ってるんですか？ 違います。それは蜃気楼です。皆さんが勝手に作り上げただけ。大きく見えてるそれは虚像なんです。

20ドル。黒田さん、すべて入れ終えたと思われまう。

緑川さん、23ドルになったら全部売ってください。

え？

やめろ！

21。燃え上がりました。22。

売るんだ！

売るな！

23ドル。

売れー！！

灰原は声を上げ、PCに突進する。

青山が灰原にタックルしてなぎ倒す。

はずみで緑川が突き飛ばされる。

青山
灰原
水戸
（組み伏せ）何やってんすか！ おれらの金っすよ！
売れ！ 金で幸せが買えるわけじゃないんだ。売れ！
黙れ、灰原！

水戸が伸縮式警棒を伸ばして構える。

水戸
灰原
青山
誰にも触らせねえ。35ドルまでこのまま見てるんだ。
くそっ。離せ、くそっ。

灰原さん。残念っすけど、人生ほとんど金で解決できるんすよ。

灰原が静かになる。

青山
水戸
水戸さん。
おう。（PCを見て）28ドル！ よっしや、このまま！ このまま！

茶野が封筒を手にして入ってくる。

茶野
すみません、緊急事態です！ …あれ？

赤嶺 …なんだ？
茶野 (様子に気圧され) いえ、あの…。
水戸 29ドル。
茶野 水戸さん、何を…
水戸 うるせえ！ 帰れ！
茶野 えっと、でも…。
赤嶺 どうしたんだ？
水戸 30！ もうすぐだ！
青山 (PCに近寄り) 一億！
赤嶺 帰れ、茶野。
茶野 でも…。
青山 31ドル！ こりや決まりつすね！
水戸 よっしゃよっしゃよっしゃ！
青山 一人一億、一人一億！
赤嶺 (茶野の封筒を見て) なんだ、それ？
茶野 あ…
水戸 32！
茶野 いえ…なんでもないです。失礼します。
青山 茶野は走り出ていく。

水戸 青山

33!

赤嶺 緑川さん、予定通り35ドルで売ろう。

緑川 はい。(なかなか立ち上がれない)

水戸 34! (喜ぶ顔が引きつり、身体力が抜けていく)

赤嶺 (緑川を助け起こし) 大丈夫?

緑川 はい。ありがとうございます。

赤嶺 (水戸と青山に) おい、そろそろ売って…どうした?

青山 いや、これどうしたらいいんすか?

赤嶺 は?

水戸 落ちてる…どんどん…。

青山 20切った…。やばいっすよ!

赤嶺 ばか、早く売れ! (二人を押しつける) 18、17。なんだ、これ。緑川さん! 早く、緑川さん!

青山と水戸も緑川を急かす。

だが、緑川は動かない。

赤嶺 早く売ってくれ。もう15切ったぞ! 緑川さん!

緑川 無駄です。先に売らなければもう利益は出ません。それに…。

赤嶺 それに?

緑川

赤嶺

緑川

赤嶺

緑川

青山

緑川

青山

緑川

水戸

緑川

青山

緑川

桜井

残高見てください。ゼロのはずです。

え……いや、ちよつとマイナス……。

そうですか。すみません、予期せぬ暴落に備えて15ドル切ったらすべて売りのロスカットを設定しておいたんですけど。今、いくらですか？

9ドル。あつという間に……。

まだまだ下がりそうですね。でも、良かったです。莫大な借金になるところでした。

なんで持ったままにしなかったんですか？ 暴落しても持つておけばいくらにはなつたはずですよ。信用取引で運用してましたから。

え、なんで！？

株価の吊り上げをやってたんですよ。4億5千万でできるわけじゃないじゃないですか。信用取引なら3・3倍、つまり14億ほどを運用できます。

も。もしかして元本保証とか……

ありません。

えつと、じゃあ……。

だから残高ゼロ、あ、ちよつとマイナスです。

青山と水戸がへたり込む。

桜井が静かに笑う。

なにこれ。つまりすべては蜃気楼だったってわけね。株買う金まで。

水戸

青山

灰原

桜井

灰原

桜井

灰原

赤嶺

灰原

赤嶺

灰原

緑川

ふざけんな！ なんなんだよ、いったい…。

いきなり暴落はないっすよ…。

私たちと反対のことを狙った人がいたんですよ。

え？

急に上がった株を狙って空売りをしかけたんです。すると、買ってた人たちが慌てて売るのでどん

どん下がる。で、底値で買い戻して利益にする。

あんた、それも…。

はい。「秘伝 鬼の仕手株」に書いてありました。

おまえ、その可能性を黙ってたのか？

はい。本当にこうなるかはわかりませんでしたけど。それでも、赤嶺さんの役に立ちたかったので。

バカ野郎！ 台無しにただけじゃねえか！

すみません…。

赤嶺の電話が鳴る。

皆に緊張が走る。

出ないでください。黒田さんも信用取引でやってるはずですよ。もしロスカットを設定してなかったら…。

赤嶺が慌てて電話の電池を外す。

緑川 …台無しにしたのは私です。
赤嶺 え？

緑川 私が情報を流したんです。35ドルで落としますよって。
赤嶺 なんて、そんな？

緑川 さあ…？ でも皆さん、黒田をやっつけましたよ！

赤嶺 緑川さん…。
灰原 はい！ やっつけました！

灰原と緑川が拍手するが、皆の沈黙に気づき、止める。

桜井 （静かに笑い）ま、結局、黒田に相当なダメージ喰らわせたしね。これは紛れもない事実。
青山 そつすね。マスク案件もおしまいっすよね。それで良しとしますか。

水戸 あー、くそっ、一億が！

桜井 まだ言ってるの？ …さ、早く逃げないと大変だよ。

青山 そつすね。黒田が来る前に行きましょう。（立ち上がる）

水戸 ああ。（立ち上がる）ま、楽しかったと言えば楽しかったしな。

青山 あれ、そういや、茶野っちが来てたっすよね？ 持ってた封筒ってもしかして。
水戸 あ、そういや。

青山

水戸

青山

水戸

赤嶺

青山

赤嶺

灰原

水戸

青山

水戸

青山

金、取り戻したのかもしれないっすね。

おう。行こう。追いかけるぞ。

はい。

（赤嶺たちに）じゃ、悪いですけど。

ああ。

さーせん。

ああ。

あの！ 申し訳ありませんでした。

いや、まあ、なんていうか…。

金で買えない経験できたっす。

それ！ 行くぞ。

そっすね。

二人は急いで出ていく。

が、水戸が取って返し、

今度はマカオで会いましょうよ。カジノで、ね。

水戸は出ていく。

桜井

赤嶺

桜井

赤嶺

桜井

赤嶺

桜井

赤嶺

桜井

灰原

桜井

じゃ、悪いけど、あたしも行くわ。

ああ。すまんな、金残せなくて。

ま、蜃気楼じゃないよ。

ああ…。

あたしはまた会おうなんて言わないよ。

…そうか。

足洗うかもしれないし。

…そうか。

なんてね。三歩歩いたら忘れるのがあたしのいいところだけど。

あ…（灰原に）あんたが一番喰え

ない奴かもね。

まさか…。

じゃね。

桜井は出ていく。

ふふ、喰えないのはみんな同じですよ。

え？

ほんとにお金持ってなかったら殺されてますよ、私たち。

ええ！？　じゃあ使っちゃったっていうのは…。

詐欺師ですから、あの人たち。

緑川
灰原
緑川
灰原
緑川

灰原

うわー。

静かに笑い合う三人。

赤嶺

よし、それじゃおれたちも逃げるとするか。

灰原

はい。

赤嶺

貴重な人生、奴隷で終われるかってんだ。どこまでも逃げてやるって。それに…。

緑川

はい。これがあります。(自分のスマホを見せる)

灰原

スマホ…？

赤嶺

黒田がマスク案件のこと喋ってただろ？ 録音してたんだ。ま、どう利用するかはゆっくり相談だ

な。

緑川

はい。

灰原

(笑って)ほんと、喰えない人たちですね。

赤嶺

詐欺師だからな。じゃ、先に行くぞ。ああ、しばらくしたらあそこで会おうぜ。

灰原

あそこ？

赤嶺

昔入り浸ったあそこだよ。

灰原

あ！ 村の…

赤嶺

しー！ 大事なことは内緒にしとけ。それはプライスレスだ。

灰原

うん。そうだね。

赤嶺

じゃあな、ひさ兄。ありがとう。

灰原
緑川

こっちこそ。またね、浩ちゃん。
…なんかうらやましい。

赤嶺と緑川の手を取る。

赤嶺
緑川

これも、プライスレス。
はい。

赤嶺

(灰原に) じゃあな。

緑川
灰原

失礼します。
あ、うん、また。

灰原

赤嶺と緑川は出ていく。

…全然気づかなかった…。おれ、何見てたんだろ…。

灰原は少し笑って、自分の顔をパンパン叩く。
スマホを取り出し、電話をかける。

灰原

あ、編集長、夜分にすみません。お待たせしました。たった今、取材完了しました。いえいえ、すぐまとめて書き始めます。いやー、思いがけず証券マンだった経験が役立ちましたよ。私が書かせ

てもらった「秘伝 鬼の仕手株」も大活躍でした。はい、今度のも期待しててください。じゃ、またあらためて報告しますんで。はい。失礼します。

灰原は、電話を切ると荷物をまとめて事務所の明かりを消して出ていく。

暗い部屋に外の明かりが差している。

教授と学生が書いたチャート図がいつのまにか消えている。

終わり。